

本稿は、バークレイズ・ピーエルシー(Barclays PLC)が 2012 年 7 月 27 日に発表した 2012 年度中間経営報告書の日本語訳です。その正確な内容については、原文である英文リリースをご参照ください。本稿と英文リリースとの間で齟齬がある場合には英文リリースが優先します。なお、英文リリースは、<http://group.barclays.com/about-barclays/investor-relations/financial-results-and-publications/results-announcements> よりご覧いただけます。

Barclays PLC Results Announcement

バークレイズ・ピーエルシー
2012 年度中間経営報告書

2012 年 7 月 27 日発表

目次

中間経営報告書	ページ
業績ハイライト	2
グループ会長によるステートメント	4
グループ財務担当取締役のレビュー	5
当グループの業績	8
要約連結財務書類	9
事業部門別の業績（インベストメント・バンク）	14
四半期業績	16
資金調達リスク	18
信用リスク	21

業績ハイライト

「バークレイズは足下の厳しいマクロ経済環境においても、引き続き良好な財務パフォーマンスを示すことができました。バークレイズは競争力を継続して高めており、変動が激しく不透明な局面においても、強固な財務基盤が好業績を支えています。

金融業界及びバークレイズはなお厳しい状況に直面しており、また特に昨今の問題につき、心よりお詫び申し上げます。しかしながら、経営陣は引き続き業績目標の実現と持続可能な長期成長のための基盤構築に注力してまいります。バークレイズの全ての業務の中心は、お客様です。今後、バークレイズは損なわれた評判を回復するとともに、すべてのステークホルダーの皆様の信頼を取り戻すことができると信じています」。

グループ会長、マークス・エイジアス

- グループ全体の調整後税引前利益は前年同期比 13%増の 42 億 2,700 万ポンドでした。リテール・アンド・ビジネス・バンキング(RBB)は 15%増、コーポレート・アンド・インベストメント・バンキングは 11%増、ウェルス・アンド・インベストメント・マネジメントは 38%増となり、ユニバーサル・バンキング・モデルの効果を発揮しました。
- 当グループの信用度に関連する費用 29 億 4,500 万ポンドを含めた法定税引前利益は 71%減の 7 億 5,900 万ポンドでした。
- 調整後平均株主資本利益率は 9.9%に上昇しました(2011 年:9.3%)。厳しい市場環境にもかかわらず 7 事業部門のうち
- 5 事業で改善がみられ、インベストメント・バンクでは 15%近い水準となりました。
- 厳しいマクロ経済環境及び持続的な低金利状況にもかかわらず、調整後収益は 1%増の 154 億 7,500 万ポンドとなりました。
- インベストメント・バンクの収益は 4%増の 64 億 9,600 万ポンドでした。2012 年第 2 四半期の収益は 30 億 3,200 万ポンドで、前年同期比 5%増、前四半期比 12%減となりました。
- 減損費用は 18 億 3,200 万ポンドで横ばいでした。多くの事業で改善が見られたものの、2011 年に純額で 1 億 1,100 万ポンドの戻入れがあったインベストメント・バンクでは減損費用が増加しました。
- 第 1 四半期の支払保障保険(PPI)に関する補償引当金 3 億ポンド(2011 年:10 億ポンド)及び第 2 四半期の金利ヘッジ商品に関する補償引当金 4 億 5,000 万ポンド(2011 年:なし)を除いた営業費用は 3%減の 94 億 9,100 万ポンドでした。これは業界全体を対象とした銀行間取引金利の調査に関連する 2 億 9,000 万ポンドの当局への課徴金を計上した後の金額です。
- 2012 年上半期においてスペイン、イタリア、ポルトガル、アイルランド、ギリシャ及びキプロスに対するソブリン・エクスポージャーは 22%減の 56 億ポンドでした。デノミ・リスクを軽減するため、スペイン及びポルトガルにおける現地での資金調達ミスマッチを引き続き削減しました。
- 2011 年の最終配当支払い、自己株式の買戻し、年金拠出の影響を吸収した後のコア Tier1 比率は 10.9%と引き続き高水準でした(2011 年 12 月 31 日時点:11.0%)。リスク調整後資産は 3,900 億ポンドと安定的に推移しました。
- 担保付及び無担保ターム・ファンディング市場に引き続きアクセスし、2012 年上半期には 200 億ポンドのターム・ファンディングを確保しました。2012 年に満期を迎えるターム・ファンディングは 270 億ポンドです。余剰流動資性は 1,700 億ポンドに増加し(2011 年 12 月 31 日:1,520 億ポンド)、預貸率は 111%に引き続き改善しました(2011 年:118%)。

業績ハイライト

当グループの業績(非監査)

	調整後 ¹			法定		
	2012 年 06 月 30 日に 終了した半期 (百万ポンド)	2011 年 06 月 30 日に 終了した半期 (百万ポンド)	増減率(%)	2012 年 06 月 30 日に 終了した半期 (百万ポンド)	2011 年 06 月 30 日に 終了した半期 (百万ポンド)	増減率(%)
保険金控除後の収益合計	15,475	15,299	1	12,757	15,330	(17)
信用に関する減損費用及びその他の引当金繰入額	(1,832)	(1,828)	-	(1,832)	(1,828)	-
営業収益純額	13,643	13,471	1	10,925	13,502	(19)
営業費用	(9,491)	(9,782)	(3)	(10,241)	(10,829)	(5)
その他の収益／(費用)純額 ²	75	36		75	(29)	
税引前利益	4,227	3,725	13	759	2,644	(71)
税引後利益	3,069	2,822	9	480	1,983	(76)

パフォーマンス指標

平均株主資本利益率	9.9%	9.3%	0.3%	5.9%
平均有形株主資本利益率	11.5%	11.3%	0.3%	7.1%
平均リスク調整後資産利益率	1.6%	1.4%	0.2%	1.0%
収益に対する費用の比率	61%	64%	80%	71%
貸倒率	71bps	74bps	71bps	74bps
基本的 1 株当たり利益	21.8p	19.6p	0.6p	12.5p
1 株当たり配当金	2.0p	2.0p	2.0p	2.0p

資本及び貸借対照表

	(2012 年 6 月 30 日現在)	(2011 年 12 月 31 日現在)	増減率(%)
コア Tier1 比率	10.9%	11.0%	
リスク調整後資産	3,900 億ポンド	3,910 億ポンド	-
調整後グロス・レバレッジ	20 倍	20 倍	-
グループ余剰流動性	1,700 億ポンド	1,520 億ポンド	12
1 株当たり純資産価額	443 ペンス	456 ペンス	(3)
1 株当たり正味有形資産価額	379 ペンス	391 ペンス	(3)
貸倒率	111%	118%	

部門別税引前利益／(損失)

	調整後 ¹			法定		
	2012 年 06 月 30 日に 終了した 6 カ月間 (百万ポンド)	2011 年 06 月 30 日に 終了した 6 カ月間 (百万ポンド)	増減率(%)	2012 年 06 月 30 日に 終了した 6 カ月間 (百万ポンド)	2011 年 06 月 30 日に 終了した 6 カ月間 (百万ポンド)	増減率(%)
英国	746	704	6	446	304	47
欧州	(92)	(161)	(43)	(92)	(161)	(43)
アフリカ	274	342	(20)	274	342	(20)
パークレイカード	753	571	32	753	(76)	
リテール・アンド・ビジネス・バンキング	1,681	1,456	15	1,381	409	238
インベストメント・バンク	2,268	2,310	(2)	2,268	2,310	(2)
コーポレート・バンキング	346	54		(104)	(10)	
コーポレート・アンド・インベストメント・バンキング	2,614	2,364	11	2,164	2,300	(6)
ウェルス・アンド・インベストメント・マネジメント	121	88	38	121	88	38
本社機能及びその他事業	(189)	(183)	3	(2,907)	(153)	
税引前利益合計	4,227	3,725	13	759	2,644	(71)

地域別収益³

英国	6,571	6,266	5	3,626	6,279	(42)
欧州	2,190	2,189	-	2,190	2,226	(2)
米州	3,797	3,720	2	4,024	3,687	9
アフリカ及び中東	2,303	2,501	(8)	2,303	2,501	(8)
アジア	614	623	(1)	614	637	(4)
Total	15,475	15,299	1	12,757	15,330	(17)

¹ 調整後のパフォーマンス指標、地域別収益及び税引前利益については、以下による影響分を除外している：グループ自身の信用度に関連する損失 29 億 4,500 万ポンド(2011 年：8,900 万ポンドの利益)、ブラックロック社に対する戦略投資の一部についての売却益 2 億 2,700 万ポンド(2011 年：5,800 万ポンドの損失)。調整後パフォーマンス指標及び税引前利益はともに、以下を除外している：支払保障保険に関する補償引当金 3 億ポンド(2011 年：10 億ポンド)、金利ヘッジ商品に関する補償引当金 4 億 5,000 万ポンド(2011 年：ゼロポンド)、買収及び売却に係る利益ゼロポンド(2011 年：6,500 万ポンドの損失)、のれんの減損ゼロポンド(2011 年：4,700 万ポンド)

² その他の純利益(損失)には以下が含まれる：関連会社及び合併会社の税引後損益に対する持分、子会社、関連会社及び合併会社の売却益(損)、買収に係る利益

³ 保険金控除後の収益合計は、カウンターパーティの所在地に基づく

グループ会長によるステートメント

2012 年 6 月 30 日までの良好な業績をご報告できることを喜ばしく思っております。これはお客様へのサービスのご提供、業績目標の達成、リスク管理における我々のたゆまぬ努力を反映するものと考えています。パークレイズは主要商品及び多くの事業において引き続き市場ポジションを向上させ、足下の厳しい環境下でも強固な財務基盤に支えられて好調な業績を実現しています。多様な事業を武器にグローバル・ユニバーサル・バンクのリーダーの 1 社としての地位を維持する我々の取り組みに揺るぎはありません。

昨今問題は、パークレイズ並びに当グループの全従業員にとって困難なものです。我々は引き続き米英当局とともに、ロンドン銀行間取引金利 (LIBOR) の算出に関して発生した運営及び管理上の問題に取り組めます。これらの問題の多くはすでに調査を通じて解決しています。しかしながら、これらの昨今問題を受け、取締役会は現在、新たなグループ最高責任者並びに取締役会会長の選定を進めています。現在の暫定的な期間においては、パークレイズのお客様及びステークホルダーの皆様へ安定性と持続性をご提供することが経営委員会会長としての私の役割です。私を含め、経営陣に名を連ねている者は、取締役会から単なる暫定的な役割を超えた任務を委任された立場にあります。

パークレイズはこれまで底堅いパフォーマンスを実現するビジネスの力強さを示してきました。アントニー・ジェンキンス、リッチ・リッチー、トム・カラリス、マリア・ラモスは引き続き各部門において、お客様第一主義の姿勢で力強く指揮をとっています。マネジメントチームの層の厚み、お客様第一主義、着実な業績は、困難な状況においてもビジネスの持続的成長の実現を可能にするものであると確信しています。適切な資源の管理に基づいて強力な営業基盤を構築し、13%の株主資本利益率を達成するための我々の取り組みに変化はありません。

企業市民としてのあり方というテーマの重要性はこれまで以上に高まっています。我々は、我々がサービスをご提供する方々にとって最も重要な問題に取り組むために活動し、発展を続けなければならないという大志を抱いております。我々はお客様に誠実にサービスをご提供し、最高水準のサービスを維持するという基本を守ることと重点を置くとともに、ビジネスの価値を審査し、より一層透明性を高めなければなりません。この点に関し、取締役会はアンソニー・ザルツ氏を、独立した第三者機関として業務慣行を審査する統括責任者として任命しました。この審査では、パークレイズのすべてのステークホルダーの皆様にご参加いただき、後日、審査の結果及び提言を公表される予定です。このグローバル規模での審査は、1) パークレイズの現在の価値、規範、業務基準を評価し、2) これらが意思決定プロセスにいかん反映されているかを検証し、3) 適切な研修、開発、インセンティブ及び規律のプロセスが実行されているかを判断し、4) これら各項目にどの程度の変革が必要かを判定するものです。私どもは、言葉ではなく行動でこそ皆様から評価されるものであると理解しています。

従業員の能力と業務に対する勤勉な姿勢が、目標を実現するうえで最も重要な役割を果たすと考えています。パークレイズは2012 年上半期に、英国の個人及び企業に総額 205 億ポンドの新規融資を行いました。また、新たな起業家を支援する重要性を認識し、英国で今後 3 年間に 2 万 4,000 件の新規事業立ち上げを支援するプログラムを開始しました。このほか、パークレイズは世界で企業及び政府の 4,500 億ポンドを上回る資金調達に携わりました。英国では若者の雇用を支援する実習生スキームを実施し、すでに 120 名の新たな実習生を受け入れ、年末までに 450 名以上の新入社員を採用する計画です。また、従業員の約半数が地域の投資プログラムに積極的に参加し、2012 年上半期だけで 4 万 4,000 名以上の従業員が恵まれない人々への支援に時間や技術の提供、寄付を行いました。地域社会へのボランティア活動は 16 万時間に及び、1,230 万ポンドの募金を生み出しました。

過去数週間に発覚した問題によりお客様及び株主の皆様を裏切る形となったことに、心よりお詫び申し上げます。パークレイズの全従業員を代表して、全てのステークホルダーの皆様、お客様、投資家の皆様、規制当局、及び従業員の信頼を完全に回復する決意をここに表します。

グループ会長、マークス・エイジアス

グループ財務担当取締役のレビュー

2012 年上半期は市場の困難な状況が続いたにもかかわらず、当グループは良好なパフォーマンスを上げることができ、調整後利益は前年同期比で 13%増となりました。コア Tier1 比率は 10.9%と堅調であり、資金調達と流動性ポジションも引き続き強固でした。

損益計算書

- 法定税引前利益は、当グループの信用度に関連する 29 億 4,500 万ポンドの費用(2011 年:8,900 万ポンドの利益)を含め、7 億 5,900 万ポンド(2011 年:26 億 4,400 万ポンド)でした。調整後税引前利益は 42 億 2,700 万ポンドと 13%増加しました。調整後損益では、より一貫性を持って各期の業績を比較することが可能です。
- 調整後平均株主資本利益率は 9.9%に上昇しました(2011 年:9.3%)。7 部門のうちの 5 部門が改善を示し、インベストメント・バンクは 15%近くに達するなど、市場が困難な状況にある中で良好なパフォーマンスを達成することができました。
- 低金利と厳しいマクロ経済情勢が続いたにもかかわらず、調整後収益は 154 億 7,500 万ポンドと 1%増加しました。
- RBB、コーポレート・バンキング、ウェルス・アンド・インベストメント・マネジメントの顧客利息収入純額は 49 億ポンドと 2%増加しました。構造的ヘッジによる寄与の減少を反映し、非顧客マージンが 7 ベーシスポイント低下したのを受けて、純金利マージンは 189 ベーシスポイントと 8 ベーシスポイント低下しました。これらの部門の平均顧客資産残高は 3,179 億ポンドと 1%増加し、平均顧客負債残高は 2,774 億ポンドと 4%増加しました。
- インベストメント・バンクの収益合計は 64 億 9,600 万ポンドと 4%増加しました。これは金利商品とコモディティのパフォーマンスの改善を受けたものですが、市場の売買高の減少と企業取引活動の低下で一部相殺されました。
- 減損費用は 18 億 3,200 万ポンドで横ばいでした。多くの事業で改善が見られたものの、2011 年に純額で 1 億 1,100 万ポンドの戻入れがあったインベストメント・バンクでは減損費用が増加しました。
 - 貸付金残高は 5%増加し、年率換算した貸倒率は 71 ベーシスポイントに低下しました(2011 年通年:77 ベーシスポイント、2011 年上半期:74 ベーシスポイント)。2012 年の延滞傾向はクレジットカード・ポートフォリオと英国の無担保貸付では改善しましたが、欧州の住宅ローンは信用環境が逆風となり幾分悪化しました。南アフリカの住宅ローンの減損は 2012 年上半期に回収ポートフォリオの圧縮を重点的に進めたために償却が増加したのを受けて増加しました。ホールセール・ポートフォリオの信用指標は総じて引き続き安定的に推移しましたが、インベストメント・バンクでは主に ABS CDO スーパー・シニア・ポジションに関わる費用が増加し、シングル・ネーム・エクスポーチャーの損失が増加しました。
 - クレジット・リスク・ローン(CRL)カバレッジ比率は CRL 残高と減損引当金がそれぞれ 8%と 6%減少したのに伴い若干上昇しました。
- 営業費用は支払保障保険(PPI)の補償引当金 3 億ポンド(2011 年:10 億ポンド)と金利ヘッジ商品に関する補償引当金 4 億 5,000 万ポンド(2011 年:ゼロ)を除き、94 億 9,100 万ポンドと 3%減少しました。
 - パフォーマンス・コストは繰延賞与費用 6 億 5,500 万ポンド(2011 年:4 億 5,800 万ポンド)を計上したにもかかわらず、14 億 2,200 万ポンドと 14%減少しました。インベストメント・バンクは、税引前利益の 2%の減少に対してパフォーマンス・コストは 19%減の 10 億 2,800 万ポンドとなり、収益に対する人件費の比率は 39%に低下しました(2011 年:45%)。
 - パフォーマンス・コスト以外の費用は、業界全体を対象とした銀行間取引金利設定に関する捜査に関連してインベストメント・バンク、本社及びその他事業が当局に支払う課徴金 2 億 9,000 万ポンドを負担したうえで、80 億 6,900 万ポンドと 1%減少しました。当グループの費用削減の取り組みに伴い他のパフォーマンス・コスト以外の費用が減少したことで、規制対応・法務費用の全体的な増加、事業投資の継続、2011 年の買収の影響といった要因は十二分に相殺されました。
- 収益に対する費用の調整後比率は 61%に低下しました(2011 年:64%)。インベストメント・バンクの営業収益純額に対する費用の比率は 64%でした。
- 法定税引前利益に対する実効税率は国内税率が高い国における利益への課税と損金不算入費用を主に反映し 36.8%となりました(2011 年上半期:25.0%)。税率が 11 年上半期と比べて上昇したのは、それまで認識されていなかったパークレイズ・バンク・ピーエルシー米国支店の繰延税金資産を 2011 年に認識したことを反映しています。調整後税引前利益に対する実効税率は 27.4%でした(2011 年上半期:24.2%)。

貸借対照表

- 資産合計は 1 兆 6,310 億ポンド(2011 年:1 兆 5,640 億ポンド)に増加しました。現金及び中央銀行預け金の 190 億ポンドの増加、(主に決済残高に関連する)顧客への貸付金の 230 億ポンドの増加、リバースレポ取引の 210 億ポンドの増加を中心に、数々のカテゴリーの資産が増加したことを反映しておりますが、デリバティブ金融商品資産の 210 億ポンドの減少で一部相殺されました。
- 顧客口座残高は主に決済残高に関連し 4,090 億ポンドと 12%増加しました。
- 当グループの預貸率は 111%と改善が続きました(2011 年: 118%)。
- 2012 年 6 月 30 日現在の株主資本合計(非支配持分を含む)は 637 億ポンドでした(2011 年:652 億ポンド)。非支配持分を除いた株主資本合計は 542 億ポンドと 14 億ポンド減少しました。これは、繰延報奨向け自己株式の購入純額 10 億ポンド、配当金支払い 5 億ポンド、為替換算再評価差額の 5 億ポンドを中心に剰余金が減少したことを主に反映しておりますが、税引後利益で一部相殺されました。
- 1 株当たり純資産価額は 443 ペンスと 3%減少し、1 株当たり正味有形資産価額は 379 ペンスと 3%減少しました。
- 調整後グロス・レバレッジは 20 倍と横ばいで、月末時の水準は 20 倍から 23 倍の間で推移しました。余剰流動性を除いた調整後グロス・レバレッジは 17 倍と横ばいでした。

資本管理

- 2012 年 6 月 30 日現在の当グループのコア Tier1 比率は 10.9%でした(2011 年 12 月 31 日: 11.0%)。これは、主として 2012 年 4 月の年金の追加拠出と今後 5 年で想定される将来の拠出金の控除を反映した年金の影響 26 ベーシスポイントを勘案しております。
- 当グループは、利益剰余金(当グループの信用度に関する損益を除く、この損益は規制上の自己資本の計算では再度加算されている)からコア Tier1 資本を引き続き創出しました。23 億ポンドの利益剰余金は、年金の変動、株式の購入、配当金、為替換算再評価差額の変動など、利益剰余金を上回る他のコア Tier1 資本の変動で相殺されました。
- リスク調整後資産は 3,900 億ポンドと横ばいでした(2011 年:3,910 億ポンド)。これはオペレーショナル・リスクと市場リスクが増加したものの、カウンターパーティ・リスクと信用リスクが減少により相殺されたことを主に反映しております。
- 2012 年 5 月、ブラックロック社に対する投資を手取金純額 35 億ポンドで売却し 2 億 2,700 万ポンドの売却益を計上しました。パーゼル 3 の下では、この保有株式はコア Tier1 資本にマイナスの影響を及ぼしていたと想定されます。

資金調達と流動性

2012 年 6 月 30 日現在の余剰流動性は 1,700 億ポンドでした(2011 年 12 月 31 日:1,520 億ポンド)。これは 2012 年上半期の月末残高の範囲である 1,520 億ポンドから 1,730 億ポンドの上限に近い水準です(2011 年:1,400 億ポンドから 1,670 億ポンド)。余剰流動性は担保に供されていない資産で構成され、支払いや清算の要請に対する裏付けとして使用されるものではありません。余剰流動性はストレス環境下で発生し得る現金流出との相殺を目的とし、以下の現金及び担保に供されていない資産で構成されています。

	現金及び中央銀行預け金 ¹ (十億ポンド)	国債 ² (十億ポンド)	その他の利用可能な流動性 (十億ポンド)	合計 ³ (十億ポンド)
2012 年 6 月 30 日現在	124	32	14	170
2011 年 12 月 31 日現在	105	36	11	152

- RBB、コーポレート・バンキング、ウェルス・アンド・インベストメント・マネジメントの活動の資金は主に顧客からの預金で調達し、残りは顧客に対する貸付金を担保とする資金調達で補っております。2012 年 6 月 30 日現在、これらの部門の預金に対する貸付金の比率は 106%(2011 年 12 月 31 日:111%)、預金及び担保付資金調達に対する貸付金の比率は 94%(2011 年 12 月 31 日:101%)でした。
- インベストメント・バンクの活動は主にホールセール市場からの資金調達で賄っております。2012 年 6 月 30 日現在、ホールセール調達資金総額(レポ取引を除く)は 2,630 億ポンドでした(2011 年 12 月 31 日:2,650 億ポンド)。1 年未満で満期を迎えるホールセール調達資金は 1,180 億ポンドでした(2011 年 12 月 31 日:1,300 億ポンド)。

¹ 現金及び中央銀行預け金の 95%超(2011 年 12 月 31 日:95%超)はイングランド銀行、米国連邦準備制度、欧州中央銀行、日本銀行、スイス国立銀行に預けられている。

² 国債の 70%超(2011 年 12 月 31 日:80%超)は英国、米国、日本、フランス、ドイツ、デンマーク、オランダの債券である。

³ 合計額のうち 1,490 億ポンド(2011 年 12 月 31 日:1,400 億ポンド)は FSA 要件を満たす。

グループ財務担当取締役のレビュー

- バークレイズは引き続き無担保短期金融市場において預金の獲得に努め、様々な市場で追加的に担保付及び無担保のターム・ファンディングを調達しています。2012 年上半期に調達したターム・ファンディングは 199 億ポンドで、内訳はシニア無担保資金が 102 億ポンド、担保付ターム・ファンディングが 97 億ポンドとなっています。
- 2012 年の残りの期間に満期を迎えるターム・ファンディングは 110 億ポンド(2011 年 12 月 31 日:270 億ポンド)で、2013 年にはさらに 180 億ポンドが満期を迎えます。
- 当グループの余剰流動性及びホールセール資金調達に関しては引き続き主要通貨による多角化が行われています。

一部のユーロ圏諸国に対するエクスポージャー

- 2012 年上半期のスペイン、イタリア、ポルトガル、アイルランド、ギリシャ及びキプロスに対するソブリン・エクスポージャーは 22%減少し、56 億ポンドとなりました。
 - スペイン及びポルトガルに対するソブリン・エクスポージャーは、金利ヘッジ目的及び流動性目的で保有していた売却可能国債の売却により、それぞれ 13%減の 22 億ポンド、27%減の 6 億ポンドとなりました。これらについては別のカウンターパーティとの金利スワップで代替しています。
 - イタリアに対するソブリン・エクスポージャーは、トレーディング目的で保有していた国債の償還を主因に 27%減の 26 億ポンドとなりました。
- スペイン、イタリア及びポルトガルにおけるリテール貸付金は 5%減の 396 億ポンドとなり、法人向け貸付は 13%減の 100 億ポンドとなりました。これは引き続きポートフォリオの厳格なリスク管理が行われていることを反映しています。スペイン、イタリア及びポルトガルの個人及びホールセール向けポートフォリオの CRL カバレッジ比率は概ね安定的に推移しました。
- 2012 年には各国における純額ベースでの資金調達のミスマッチ(ネット)を減らすための緩和措置を講じております。これにはスペイン、ポルトガルにおける欧州中央銀行の 3 年物長期資金供給オペ(LTRO)を利用した 82 億ユーロの調達、スペインの預金受け入れの拡大などが含まれます。この結果、当グループでは、2012 年 6 月 30 日までの 6 カ月間に現地貸借対照表上の純額ベースでの資金調達のミスマッチ(ネット)はスペインが 121 億ポンドから 25 億ポンド、ポルトガルが 69 億ポンドから 37 億ポンドに縮小いたしました。

その他の事項

- バークレイズは 2012 年 6 月、バークレイズ及びその他の対象金融機関が各種銀行間取引金利を設定する機関に報告した金利に関する捜査に関連して FSA 及び米国当局と和解に達しました。バークレイズは総額 2 億 9,000 万ポンドの課徴金を支払うことに同意しました。
- PPI 支払い請求の増加を受けて、2012 年第 1 四半期に 3 億ポンドの PPI 補償引当金を新たに繰り入れました。これにより累計引当費用は 13 億ポンドになりました。最近では減少傾向にありますが、最終的な請求額の目途はまだ立っておりません。2012 年 6 月 30 日現在、総額 13 億ポンドの引当金のうち 8 億 9,400 万ポンドを取り崩しました。
- FSA は 2012 年 6 月 29 日、英国の複数の銀行(バークレイズを含む)との間で、中小企業に販売した金利ヘッジ商品に関する調査及び補償措置の実施に関して合意したと発表しました。合意を適切に実施するために必要な費用の最終的な額ははっきりしておりませんが、当初の見積もりに基づき 4 億 5,000 万ポンドの引当金を認識いたしました。

配当

- 当グループは四半期ごとに配当を実施する方針を採用しています。2012 年の 2 回目の中間現金配当として 1 株当たり 1 ペンスを 2012 年 9 月 7 日付でお支払いします。

見通し

- 7 月のパフォーマンスは前年同月の実績を上回り続けておりますが、当グループの事業を取り巻く環境については引き続き慎重にみており、この先も資本基盤、レバレッジ、流動性ポジションを強固な水準で維持していく方針です。

グループ財務担当取締役、クリス・ルーカス

当グループの業績

四半期業績	2012 年度 第 2 四半期 (百万ポンド)	2012 年度 第 1 四半期 (百万ポンド)	2011 年度 第 4 四半期 (百万ポンド)	2011 年度 第 3 四半期 (百万ポンド)	2011 年度 第 2 四半期 (百万ポンド)	2011 年度 第 1 四半期 (百万ポンド)
調整後 ベース						
保険金控除後の収益合計	7,337	8,138	6,212	7,001	7,549	7,750
信用に関する減損費用及びその他の引当金繰入額	(1,054)	(778)	(951)	(1,023)	(907)	(921)
営業収益純額	6,283	7,360	5,261	5,978	6,642	6,829
営業費用(英国銀行税を除く)	(4,542)	(4,949)	(4,414)	(4,659)	(4,940)	(4,842)
英国銀行税	-	-	(325)	-	-	-
その他の収益純額	41	34	6	18	19	17
調整後税引前利益	1,782	2,445	528	1,337	1,721	2,004
調整項目						
当グループの信用度に関連する(損失)/利益	(325)	(2,620)	(263)	2,882	440	(351)
債務買戻しに係る利益	-	-	1,130	-	-	-
ブラックロック社に対する投資に係る減損及び売却に係る利益/(損失)	227	-	-	(1,800)	(58)	-
PPI 補償引当金	-	(300)	-	-	(1,000)	-
金利ヘッジ商品補償引当金	(450)	-	-	-	-	-
のれんの減損	-	-	(550)	-	(47)	-
買収及び売却に係る(損失)/利益	-	-	(32)	3	(67)	2
法定税引前(損失)/利益	1,234	(475)	813	2,422	989	1,655
調整後基本的 1 株当たり利益	8.2p	13.6p	1.2p	6.9p	8.9p	10.7p
収益に対する費用の調整後比率	62%	61%	76%	67%	65%	62%
基本的 1 株当たり利益	5.1p	(4.5p)	2.9p	9.7p	4.0p	8.5p
収益に対する費用の比率	69%	95%	75%	47%	75%	65%
部門別調整後税引前利益/(損失)						
英国	412	334	222	494	416	288
欧州	(49)	(43)	(125)	52	(102)	(59)
アフリカ	97	177	269	219	195	147
パークレイカード	404	349	259	378	275	296
リテール・アンド・ビジネス・バンキング	864	817	625	1,143	784	672
インベストメント・バンク	1,002	1,266	267	388	977	1,333
コーポレート・バンキング	127	219	37	113	33	21
コーポレート・アンド・インベストメント・バンキング	1,129	1,485	304	501	1,010	1,354
ウェルス・アンド・インベストメント・マネジメント	61	60	54	65	42	46
本社機能及びその他事業	(272)	83	(455)	(372)	(115)	(68)
税引前利益 合計	1,782	2,445	528	1,337	1,721	2,004

要約連結財務書類

要約連結損益計算書(未監査)

		2012 年 6 月 30 日に 終了した半期	2011 年 12 月 31 日に 終了した半期	2011 年 6 月 30 日に 終了した半期
継続事業		(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)
	注記 ¹			
利息収入純額	2	6,112	6,012	6,189
手数料収入純額		4,249	4,203	4,419
トレーディング収益純額		1,584	3,764	3,896
投資収益純額		371	1,711	652
保険契約に基づく保険料収入純額		516	507	569
ブラックロック社に対する投資の売却に係る利益／(損失)		227	-	(58)
債務買戻し及び消却に係る利益		-	1,130	-
その他の収益／(損失)		61	(21)	60
収益合計		13,120	17,306	15,727
保険契約に基づく保険金及び給付金純額		(363)	(344)	(397)
保険金控除後の収益合計		12,757	16,962	15,330
信用に関する減損費用及びその他の引当金繰入額		(1,832)	(1,974)	(1,828)
ブラックロック社に対する投資に係る減損		-	(1,800)	-
営業収益純額		10,925	13,188	13,502
人件費	3	(5,469)	(5,297)	(6,110)
一般管理費	4	(3,474)	(3,232)	(3,124)
有形固定資産減価償却費		(337)	(322)	(351)
無形資産償却費		(211)	(222)	(197)
営業費用		(9,491)	(9,073)	(9,782)
(のれんの減損、英国銀行税、PPI 補償引当金、金利ヘッジ商品補償引当金を除く)				
のれんの減損		-	(550)	(47)
PPI 補償引当金		(300)	-	(1,000)
金利ヘッジ商品補償引当金		(450)	-	-
英国銀行税		-	(325)	-
営業費用		(10,241)	(9,948)	(10,829)
事業の売却益／(損)及び、関連会社及び合併会社の税引後損益に対する持分		75	(5)	(29)
税引前利益		759	3,235	2,644
税金	6	(279)	(1,267)	(661)
税引後利益		480	1,968	1,983
以下に帰属するもの:				
親会社の株主		70	1,509	1,498
非支配持分	7	410	459	485
税引後利益		480	1,968	1,983
継続事業からの 1 株当たり利益				
基本的普通株式 1 株当たり利益	8	0.6p	12.6p	12.5p
希薄化後普通株式 1 株当たり利益	8	0.6p	12.1p	11.9p

¹ 財務書類に対する注記は原文 73 ページから 90 ページ参照

要約連結損益及びその他包括利益計算書(未監査)

継続事業	注記 ¹	2012 年 6 月 30 日に 終了した半期	2011 年 12 月 31 日に 終了した半期	2011 年 6 月 30 日に 終了した半期
		(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)
税引後利益		480	1,968	1,983
損益に振替えられる可能性があるその他包括利益:				
為替換算差額	17	(614)	(817)	(790)
売却可能金融資産	17	(199)	1,059	315
キャッシュフロー・ヘッジ	17	242	1,351	(88)
その他		48	(97)	23
当期その他の包括利益		(523)	1,496	(540)
当期包括利益合計		(43)	3,464	1,443
以下に帰属するもの:				
親会社の株主		(410)	3,402	1,174
非支配持分		367	62	269
当期包括利益合計		(43)	3,464	1,443

¹ 財務書類に対する注記は原文 73 ページから 90 ページ参照。

要約連結財務書類

要約連結貸借対照表(未監査)

資産	注記 ¹	2012 年	2011 年	2011 年
		6 月 30 日現在 (百万ポンド)	12 月 31 日現在 (百万ポンド)	6 月 30 日現在 (百万ポンド)
現金及び中央銀行預け金		126,062	106,894	86,916
他行からの取立中の項目		2,598	1,812	1,317
トレーディング・ポートフォリオ資産		166,300	152,183	181,799
公正価値で測定すると指定された金融資産		45,928	36,949	39,122
デリバティブ	10	517,685	538,964	379,854
銀行に対する貸付金		48,777	47,446	58,751
顧客に対する貸付金		454,728	431,934	441,983
リバース・レポ取引及びその他類似の担保付貸付		174,392	153,665	196,867
売却可能金融投資		68,922	68,491	81,837
未収還付税及び繰延税金資産	6	3,244	3,384	3,007
前払金、未収収益及びその他の資産		5,892	4,563	6,030
関連会社及び合併会社に対する投資		489	427	576
のれん及び無形資産	12	7,861	7,846	8,541
有形固定資産		5,909	7,166	6,196
退職給付資産	15	2,478	1,803	126
資産合計		1,631,265	1,563,527	1,492,922
負債				
銀行預り金		94,467	91,116	84,188
他銀行への未決済項目		1,671	969	1,324
顧客預り金		408,550	366,032	373,374
レポ取引及びその他類似の担保付借入		245,833	207,292	247,635
トレーディング・ポートフォリオ負債		51,747	45,887	77,208
公正価値で測定すると指定された金融負債		94,855	87,997	92,473
デリバティブ	10	507,351	527,910	366,536
発行債券		124,968	129,736	144,871
未払金、繰延収益及びその他負債		12,326	12,580	12,952
未払税金及び繰延税金負債	6	1,377	2,092	1,100
劣後負債	13	22,089	24,870	26,786
引当金	14	1,851	1,529	2,074
退職給付債務	15	490	321	412
負債合計		1,567,575	1,498,331	1,430,933
株主資本				
非支配持分を除く株主持分		54,205	55,589	51,572
非支配持分	7	9,485	9,607	10,417
株主資本合計		63,690	65,196	61,989
負債及び株主資本合計		1,631,265	1,563,527	1,492,922

¹ 財務書類に対する注記は原文 73 ページから 90 ページ参照

要約連結財務書類

要約連結株主資本変動表(未監査)

2012年6月30日に終了した半期	払込済株式 資本及び 株式払込 剰余金 ¹ (百万ポンド)	その他の 剰余金 ¹ (百万ポンド)	利益剰余金 (百万ポンド)	合計 (百万ポンド)	非支配持分 ² (百万ポンド)	株主資本 合計 (百万ポンド)
2012年1月1日現在の残高	12,380	3,837	39,372	55,589	9,607	65,196
税引後利益	-	-	70	70	410	480
為替換算の変動	-	(543)	-	(543)	(71)	(614)
売却可能投資	-	(218)	-	(218)	19	(199)
キャッシュフロー・ヘッジ	-	234	-	234	8	242
その他	-	-	47	47	1	48
当期包括利益合計	-	(527)	117	(410)	367	(43)
従業員株式制度に基づく株式発行	82	-	369	451	-	451
自己株式の増加	-	(955)	-	(955)	-	(955)
従業員株式制度に基づく権利確定	-	912	(912)	-	-	-
配当金支払額	-	-	(488)	(488)	(364)	(852)
その他の剰余金の変動	-	-	18	18	(125)	(107)
2012年6月30日現在の残高	12,462	3,267	38,476	54,205	9,485	63,690
2011年12月31日に終了した半期						
2011年7月1日現在の残高	12,361	1,291	37,920	51,572	10,417	61,989
税引後利益	-	-	1,509	1,509	459	1,968
為替換算の変動	-	(401)	-	(401)	(416)	(817)
売却可能投資	-	1,057	-	1,057	2	1,059
キャッシュフロー・ヘッジ	-	1,338	-	1,338	13	1,351
その他	-	-	(101)	(101)	4	(97)
当期包括利益合計	-	1,994	1,408	3,402	62	3,464
従業員株式制度に基づく株式発行	19	-	477	496	-	496
自己株式の減少	-	388	-	388	-	388
従業員株式制度に基づく権利確定	-	76	(76)	-	-	-
配当金支払額	-	-	(241)	(241)	(364)	(605)
資本準備商品の償還	-	-	-	-	(528)	(528)
その他の剰余金の変動	-	88	(116)	(28)	20	(8)
2011年12月31日現在の残高	12,380	3,837	39,372	55,589	9,607	65,196
2011年6月30日に終了した半期						
2011年1月1日現在の残高	12,339	1,754	36,765	50,858	11,404	62,262
税引後利益	-	-	1,498	1,498	485	1,983
為替換算の変動	-	(608)	-	(608)	(182)	(790)
売却可能投資	-	323	-	323	(8)	315
キャッシュフロー・ヘッジ	-	(48)	-	(48)	(40)	(88)
その他	-	-	9	9	14	23
当期包括利益合計	-	(333)	1,507	1,174	269	1,443
従業員株式制度に基づく株式発行	22	-	361	383	-	383
自己株式の増加	-	(553)	-	(553)	-	(553)
従業員株式制度に基づく権利確定	-	423	(423)	-	-	-
配当金支払額	-	-	(419)	(419)	(363)	(782)
資本準備商品の償還	-	-	-	-	(887)	(887)
その他の剰余金の変動	-	-	129	129	(6)	123
2011年6月30日現在の残高	12,361	1,291	37,920	51,572	10,417	61,989

1 株式資本及びその他の剰余金の詳細は原文81ページ参照

2 非支配持分の詳細は原文76ページ参照。その他の剰余金の変動1億2,500万ポンドのうち、9,100万ポンドはイベコ・ファイナンス事業の売却に関連

要約連結財務書類

要約連結キャッシュフロー計算書(未監査)

	2012 年 6 月 30 日 に終了した半期	2011 年 12 月 31 日 に終了した半期	2011 年 6 月 30 日 に終了した半期
継続事業	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)
税引前利益	759	3,235	2,644
非現金項目の調整	6,998	5,089	3,104
営業資産及び負債の変動	24,150	(10,362)	27,055
法人税等支払額	(889)	(796)	(890)
営業活動からのキャッシュ純額	31,018	(2,834)	31,913
投資活動からのキャッシュ純額	(2,232)	13,553	(15,465)
財務活動からのキャッシュ純額	(3,861)	(3,112)	(2,849)
現金及び現金同等物に係る為替レートの影響	(2,424)	(1,350)	(1,583)
現金及び現金同等物の純増加	22,501	6,257	12,016
現金及び現金同等物の期首残高	149,673	143,416	131,400
現金及び現金同等物の期末残高	172,174	149,673	143,416

事業部門別の業績

インベストメント・バンク

損益計算書関連の情報

	2012 年 6 月 30 日 に終了した半期 (百万ポンド)	2011 年 12 月 31 日 に終了した半期 (百万ポンド)	2011 年 6 月 30 日 に終了した半期 (百万ポンド)	前年 同期比 増減率 (%)
利息収入純額	426	666	511	(17)
手数料収入純額	1,527	1,483	1,543	(1)
トレーディング収益純額	4,269	1,544	3,720	15
投資収益純額	270	382	491	(45)
その他の収益／(費用)	4	(3)	(2)	
収益合計	6,496	4,072	6,263	4
信用に関連する減損費用及びその他の引当金繰入額	(323)	(204)	111	
営業収益純額	6,173	3,868	6,374	(3)
営業費用	3,933	3,216	4,073	(3)
その他収益純額	28	3	9	
税引前利益	2,268	655	2,310	(2)
調整後税引前利益	2,268	655	2,310	(2)

貸借対照表関連の情報と重要な数値

銀行及び顧客に対する貸付金(償却原価ベース)	1,859 億ポンド	1,586 億ポンド	1,807 億ポンド
顧客預り金	1,145 億ポンド	831 億ポンド	920 億ポンド
資産合計	1 兆 2,254 億ポンド	1 兆 1,584 億	1 兆 760 億ポンド
調整後グロス・レバレッジに寄与する資産	6,504 億ポンド	6,040 億ポンド	6,536 億ポンド
リスク調整後資産	1,906 億ポンド	1,867 億ポンド	1,900 億ポンド
平均 DVaR (95%)	4,200 万ポンド	6,500 万ポンド	4,800 万ポンド
従業員数(常勤換算) ¹	23,300	23,600	23,600

パフォーマンス指標

	調整後			法定		
	2012 年 6 月 30 日	2011 年 12 月 31 日	2011 年 6 月 30 日	2012 年 6 月 30 日	2011 年 12 月 31 日	2011 年 6 月 30 日
平均株主資本利益率	14.9%	5.0%	15.6%	14.9%	5.0%	15.6%
平均リスク調整後資産利益率	1.7%	0.6%	1.8%	1.7%	0.6%	1.8%
収益に対する費用の比率	61%	79%	65%	61%	79%	65%
営業収益純額に対する費用の比率	64%	83%	64%	64%	83%	64%
収益に対する人件費の比率	39%	49%	45%	39%	49%	45%
従業員 1 人当たり平均収益(千ポンド) ¹	276	170	259	276	170	259
貸倒率(bps)	35	22	(6)	35	22	(6)

¹ 2011 年下半期及び 2011 年上半期の比較数値は、それぞれ 400 名及び 500 名のシェアードサービス専任従業員のウェルス・アンド・インベストメント・マネジメントへの異動を反映して修正されている。

事業部門別の業績

インベストメント・バンク

損益計算書 - 2012 年上半期と 2011 年上半期の比較

- 税引前利益は 4%の収益増加と 3%の営業費用の改善が信用に関する減損費用の増加に相殺されたことを反映して、2%減の 22 億 6,800 万ポンドとなりました。

収益合計内訳	2012 年 6 月 30 日 に終了した半期 (百万ポンド)	2011 年 12 月 31 日 に終了した半期 (百万ポンド)	2011 年 6 月 30 日 に終了した半期 (百万ポンド)	前年同期比 増減率(%)
債券、為替及びコモディティ	4,364	2,409	3,916	11
株式及びプライム・サービス	973	643	1,108	(12)
インベストメント・バンキング	1,010	895	1,132	(11)
プリンシパル・インベストメント	149	125	107	39
収益合計	6,496	4,072	6,263	4

- 収益合計は前年同期比 4%増の 64 億 9,600 万ポンドとなりました。
 - 債券、為替及びコモディティ(FICC)事業の収益は前年同期比 11%増の 43 億 6,400 万ポンドとなりました。金利及びコモディティの業績改善は証券化商品からの寄与と低下で一部相殺されました。
 - 株式及びプライム・サービス事業の収益は前年同期比 12%減の 9 億 7,300 万ポンドとなりました。株式市場の出来高の減少により、現物株式と株式デリバティブの業績が低下しました。
 - インベストメント・バンキング事業の収益は、前年同期比 11%減の 10 億 1,000 万ポンドとなりました。株式及び債券の引受がディール活動の減少の影響を受けましたが、その一部は財務アドバイザリー業務の増加によって相殺されました。
 - 2012 年第 2 四半期の収益合計は前年同期比で 5%増の 30 億 3,200 万ポンドとなりました。FICC 事業は 15%増、株式及びプライム・サービス事業は 25%減、インベストメント・バンキング事業は 4%減でした。
- 信用に関する減損費用は 3 億 2,300 万ポンド(2011 年:1 億 1,100 万ポンドの戻入)でした。これは主に ABS CDO スーパー・シニアに係るポジションと、単一銘柄へのエクスポージャーに係る損失の増大によるものです。前年には、2 億 2,300 万ポンドの一回限りの戻入がありました。
- 営業費用は前年同期比 3%減の 39 億 3,300 万ポンドでした。これはパフォーマンス・コスト合計の 19%の減少を受けたものです。この減少は、銀行間貸出金利の設定に係る業界全体にわたる調査により発生した 2 億 9,000 万ポンドの制裁金のインベストメント・バンキングへの配分に関連する 1 億 9,300 万ポンドの費用によって一部が相殺されました。制裁金の残りの 9,700 万ポンドは本社機能及びその他事業に計上されています。
- 営業収益純額に対する費用の比率は 64%(2011 年:64%)で、60%から 65%の目標の範囲内に収まりました。収益に対する人件費の比率は 39%に改善しました(2011 年:45%)。
- 平均株主資本利益率は 14.9%(2011 年:15.6%)で、平均リスク調整後資産利益率は 1.7%(2011 年:1.8%)でした。

損益計算書 - 2012 年第 2 四半期と 2012 年第 1 四半期の比較

- 税引前利益は 10 億 200 万ドル(2012 年第 1 四半期:12 億 6,600 万ドル)に減少しました。これは、収益の減少と信用に関する減損費用の増加を受けたものですが、この増加は主にパフォーマンス・コストによる営業費用の 17%の改善によって一部相殺されています。
- 収益は 30 億 3,200 万ポンドと 2012 年第 1 四半期比で 12%減となりましたが、2011 年と比較してシーズンごとのトレンドは改善しています。

貸借対照表 - 2012 年 6 月 30 日と 2011 年 12 月 31 日の比較

- 調整後グロス・レバレッジに寄与する資産は、現金及び中央銀行預け金そしてリバース・レポ契約の増加を反映して 8%増の 6,500 億ポンドとなりました。資産合計は 6%増の 1 兆 2,250 億ポンドとなりました。これは上記の要因と、決済残高の増加が、総額ベースのデリバティブ資産の公正価値の減少で部分的に相殺されたことを反映したものです。
- 信用市場に対するエクスポージャーは 25 億ポンド減少して 127 億ポンドとなりました。これは主に、商業用不動産ローン及び不動産の売却によるものです。
- リスク調整後資産は 2%増の 1,910 億ポンドとなりました。これは主に手法の変更に起因するオペレーショナル・リスクと市場リスクの上昇が、カウンターパーティ・リスクの低下と外国為替の変動によって一部相殺されたことによるものです。

四半期業績

英国リテール・アンド・ビジネス・バンキング	2012 年度 第 2 四半期 (百万ポンド)	2012 年度 第 1 四半期 (百万ポンド)	2011 年度 第 4 四半期 (百万ポンド)	2011 年度 第 3 四半期 (百万ポンド)	2011 年度 第 2 四半期 (百万ポンド)	2011 年度 第 1 四半期 (百万ポンド)
調整後 ベース						
保険金控除後の収益合計	1,128	1,077	1,129	1,273	1,170	1,084
信用に関する減損費用及びその他の引当金繰入額	(46)	(76)	(156)	(105)	(131)	(144)
営業収益純額	1,082	1,001	973	1,168	1,039	940
営業費用	(671)	(666)	(752)	(675)	(622)	(653)
その他の収益／(損失)純額	1	(1)	1	1	(1)	1
調整後税引前利益	412	334	222	494	416	288
調整項目						
PPI 補償引当金	-	(300)	-	-	(400)	-
法定税引前利益	412	34	222	494	16	288
欧州リテール・アンド・ビジネス・バンキング						
調整後 ベース						
保険金控除後の収益合計	243	243	247	375	309	295
信用に関する減損費用及びその他の引当金繰入額	(85)	(72)	(83)	(62)	(47)	(69)
営業収益純額	158	171	164	313	262	226
営業費用	(211)	(217)	(291)	(263)	(368)	(289)
その他の収益純額	4	3	2	2	4	4
調整後税引前利益／(損失)	(49)	(43)	(125)	52	(102)	(59)
調整項目						
のれんの減損	-	-	(427)	-	-	-
法定税引前利益／(損失)	(49)	(43)	(552)	52	(102)	(59)
アフリカ・リテール・アンド・ビジネス・バンキング						
調整後 ベース						
保険金控除後の収益合計	795	830	861	940	906	864
信用に関する減損費用及びその他の引当金繰入額	(214)	(107)	(88)	(108)	(126)	(144)
営業収益純額	581	723	773	832	780	720
営業費用	(485)	(548)	(505)	(613)	(586)	(575)
その他の収益純額	1	2	1	-	1	2
調整後税引前利益	97	177	269	219	195	147
調整項目						
買収及び売却に係る利益	-	-	-	2	-	-
法定税引前利益	97	177	269	221	195	147
パークレイカード						
調整後 ベース						
保険金控除後の収益合計	1,036	990	983	1,140	1,012	960
信用に関する減損費用及びその他の引当金繰入額	(228)	(232)	(271)	(340)	(344)	(304)
営業収益純額	808	758	712	800	668	656
営業費用	(412)	(418)	(458)	(430)	(400)	(371)
その他の収益純額	8	9	5	8	7	11
調整後税引前利益	404	349	259	378	275	296
調整項目						
PPI 補償引当金	-	-	-	-	(600)	-
のれんの減損	-	-	-	-	(47)	-
法定税引前利益／(損失)	404	349	259	378	(372)	296

四半期業績

インベストメント・バンク	2012 年度 第 2 四半期 (百万ポンド)	2012 年度 第 1 四半期 (百万ポンド)	2011 年度 第 4 四半期 (百万ポンド)	2011 年度 第 3 四半期 (百万ポンド)	2011 年度 第 2 四半期 (百万ポンド)	2011 年度 第 1 四半期 (百万ポンド)
調整後及び法定ベース						
債券、為替、及びコモディティ	1,968	2,396	971	1,438	1,715	2,201
株式及びプライム・サービス	423	550	305	338	563	545
インベストメント・バンキング	501	509	506	389	520	612
プリンシパル・インベストメント	140	9	36	89	99	8
収益合計	3,032	3,464	1,818	2,254	2,897	3,366
信用に関する減損(費用)／戻入及びその他の引当金繰入額	(248)	(75)	(90)	(114)	80	31
営業収益純額	2,784	3,389	1,728	2,140	2,977	3,397
営業費用	(1,788)	(2,145)	(1,458)	(1,758)	(2,006)	(2,067)
その他の収益／(損失)純額	6	22	(3)	6	6	3
調整後税引前利益及び税引前利益	1,002	1,266	267	388	977	1,333
コーポレート・バンキング						
調整後 ベース						
保険金控除後の収益合計	703	824	710	830	817	751
信用に関する減損費用及びその他の引当金繰入額	(218)	(207)	(252)	(283)	(327)	(285)
営業収益純額	485	617	458	547	490	466
営業費用	(357)	(397)	(422)	(436)	(459)	(442)
その他の(損失)／収益純額	(1)	(1)	1	2	2	(3)
調整後税引前利益	127	219	37	113	33	21
調整項目						
のれんの減損	-	-	(123)	-	-	-
金利ヘッジ商品補償引当金	(450)	-	-	-	-	-
売却損	-	-	(9)	-	(64)	-
法定税引前(損失)／利益	(323)	219	(95)	113	(31)	21
ウェルス・アンド・インベストメント・ マネジメント						
調整後及び法定ベース						
保険金控除後の収益合計	441	451	449	447	426	422
信用に関する減損費用及びその他の引当金繰入額	(12)	(7)	(10)	(12)	(9)	(10)
営業収益純額	429	444	439	435	417	412
営業費用	(367)	(384)	(384)	(369)	(375)	(365)
その他の費用純額	(1)	-	(1)	(1)	-	(1)
調整後税引前利益及び税引前利益	61	60	54	65	42	46
本社機能及びその他事業						
調整後 ベース						
保険金控除後の収益(費用)合計	(41)	259	15	(258)	12	8
信用に関する減損(費用)／戻入及びその他の引当金繰入額	(3)	(2)	(1)	1	(3)	4
営業(費用)／収益純額	(44)	257	14	(257)	9	12
営業費用(英国銀行税除く)	(251)	(174)	(144)	(115)	(124)	(80)
英国銀行税	-	-	(325)	-	-	-
その他の収益純額	23	-	-	-	-	-
調整後税引前(損失)／利益	(272)	83	(455)	(372)	(115)	(68)
調整項目						
当グループの信用度に関連する(損失)／利益	(325)	(2,620)	(263)	2,882	440	(351)
ブラックロック社に対するに係る減損及び売却に係る利益／(損失)	227	-	-	(1,800)	(58)	-
債務買戻しに係る利益	-	-	1,130	-	-	-
買収及び売却に係る(損失)／利益	-	-	(23)	1	(3)	2
法定税引前(損失)／利益	(370)	(2,537)	389	711	264	(417)

資金調達リスク

主要資本比率	2012 年 6 月 30 日現在	2011 年 12 月 31 日現在	2011 年 6 月 30 日現在
コア Tier 1 比率	10.9%	11.0%	11.0%
Tier 1 比率	13.3%	12.9%	13.5%
総自己資本比率	16.5%	16.4%	16.9%
資本要素	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)
貸借対照表上の株主資本(非支配持分を除く)	54,205	55,589	51,572
貸借対照表上の非支配持分	9,485	9,607	10,417
-(控除)その他の Tier 1 資本 - 優先株式	(6,225)	(6,235)	(6,294)
-(控除)その他の Tier 1 資本 - 資本準備商品	-	-	(437)
-(控除)非支配 Tier 2 資本	(564)	(573)	(552)
その他の規制上の調整	(171)	(138)	(259)
規制上の調整及び控除:			
当グループ自体の信用度に係る累積利益(税引後)	(492)	(2,680)	(690)
確定給付型年金の調整	(2,260)	(1,241)	139
売却可能債券に係る未実現損失	83	555	171
売却可能株式に係る未実現利益(Tier 2 資本として認識される)	(95)	(828)	-
キャッシュフロー・ヘッジ再評価差額	(1,676)	(1,442)	(104)
のれん及び無形資産	(7,574)	(7,560)	(8,223)
予想減損損失の超過分の 50%(税引後)	(500)	(506)	(419)
証券化におけるポジションの 50%	(1,663)	(1,577)	(1,959)
その他の規制上の調整	23	95	175
コア Tier 1 資本	42,576	43,066	43,537
その他の Tier 1 資本:			
優先株式	6,225	6,235	6,294
Tier 1 社債 ¹	521	530	1,017
資本準備商品	2,874	2,895	5,206
規制上の調整及び控除:			
重要な持分の 50%	(285)	(2,382)	(2,480)
予想減損損失の超過分に係る税金の 50%	100	129	(41)
Tier 1 資本総額	52,011	50,473	53,533
Tier 2 資本:			
無期限劣後債務	1,648	1,657	1,637
期限付劣後債務	12,488	15,189	15,646
非支配 Tier 2 資本	564	573	552
固定資産再評価差額	21	25	29
売却可能株式に係る未実現利益	95	828	-
一括評価減損引当金	1,783	2,385	2,517
Tier 2 に対する減額:			
重要な持分の 50%	(285)	(2,382)	(2,480)
予想減損損失の超過分の 50%(税引前)	(601)	(635)	(419)
証券化におけるポジションの 50%	(1,663)	(1,577)	(1,959)
資本総額に対する規制上の調整及び控除:			
重要な持分又は適格持分ではない投資	(1,209)	(1,991)	(1,761)
資本総額に対するその他の控除	(565)	(597)	(559)
規制資本総額	64,287	63,948	66,736

¹ Tier 1 社債は、連結貸借対照表においては劣後債務に含まれます。

資金調達リスク

- 2012 年上半期においてはコア Tier 1 資本は 5 億ポンド減の 426 億ポンドとなりました。当グループは内部留保利益(当グループ自体の信用度に関する損益を除く、この損益は規制上の自己資本の計算では再度加算されている)から 23 億ポンドのコア Tier 1 資本を創出しましたが、コア Tier 1 資本におけるその他の変動がこれを上回りました。その主な要因は以下のとおりです。
 - 確定給付年金のための控除の増加 10 億ポンド。主因は 2012 年 4 月の英国退職基金に対する追加拠出、今後 5 年間で予想される不足分の拠出及び当グループの貸借対照表上で認識される年金資産の控除。
 - 2011 年の最終配当及び 2012 年の最初の間配当に関連して 2012 年に支払われた現金配当 5 億ポンド。
 - 株式報酬が株主資本に与える影響による 5 億ポンドの純減。
 - ポンドに対する米ドル、南アフリカ・ランド及びユーロの下落を主因とする為替変動による 5 億ポンドの減少。
- 資本総額は 3 億ポンド増加しました。ブラックロック社に対する持分の売却による 34 億ドルの資本の増加(重要な持分の控除減額は留保利益で認識される売却可能投資に係る利益により相殺)が主因ですが、これは期限付劣後債務 22 億ポンドの償還で相殺されました。

事業部門別資産及びリスク調整後資産	事業部門別資産合計			事業部門別リスク調整後資産		
	2012 年 6 月 30 日 現在	2011 年 12 月 31 日 現在	2011 年 6 月 30 日 現在	2012 年 6 月 30 日 現在	2011 年 12 月 31 日 現在	2011 年 6 月 30 日 現在
	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)
英 RBB	130,776	127,845	123,745	36,038	33,956	34,216
ヨーロッパ RBB	48,109	51,310	56,699	16,563	17,436	17,916
アフリカ RBB	47,398	48,243	55,064	27,909	30,289	32,671
パークレイカード	34,596	33,838	32,513	33,149	34,186	33,983
インベストメント・バンク	1,225,409	1,158,350	1,076,018	190,553	186,700	189,952
コーポレート・バンキング	87,758	91,190	87,132	69,328	72,842	72,044
ウェルス・アンド・インベストメント・マネジメント	22,205	20,866	19,814	13,998	13,076	12,664
本社機能及びその他事業	35,014	31,885	41,937	2,685	2,514	1,704
合計	1,631,265	1,563,527	1,492,922	390,223	390,999	395,150
リスク別リスク調整後資産				2012 年 6 月 30 日 現在	2011 年 12 月 31 日 現在	2011 年 6 月 30 日 現在
				(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)
信用リスク				239,543	245,224	247,101
カウンターパーティ・リスク						
- 内部モデル法				30,165	33,131	27,072
- 非モデル法				4,496	4,953	14,009
市場リスク						
- モデル - VaR				23,885	26,568	10,692
- モデル - 資本賦課及び非 VaR				21,343	17,560	7,784
- 標準				28,320	27,823	52,561
オペレーショナル・リスク				42,471	35,740	35,931
リスク調整後資産合計				390,223	390,999	395,150

- 総資産は 1 兆 6,310 億ポンドに増加しました(2011 年: 1 兆 5,640 億ポンド)。現金及び中央銀行預け金の増加 190 億ポンド、顧客に対する貸付金(主として決済残高に関連)の増加 230 億ポンド、リバース・レポ取引の増加 210 億ポンドを中心に、多くの資産区分における増加を反映したものです。ただ、これらの増加はデリバティブ金融商品資産の減少 210 億ポンドにより一部相殺されました。
- 当グループのリスク調整後資産は 3,900 億ポンドと安定的に推移しました。主な要因は以下のとおりです。
 - リスク調整ポートフォリオ・ミックスの変更と手法の変更が相まって、コーポレート・バンキング及び RBB を中心に信用リスク・エクスポージャーが 57 億ポンド減少しました。
 - 市場変動とインベストメント・バンクにおける事業縮小を主因に、カウンターパーティ・リスクが 34 億ポンド減少しました。
 - 手法変更を主因にインベストメント・バンクの市場リスク・エクスポージャーが 16 億ポンド増加しました。
 - 全事業分野における主要リスク・シナリオの年次見直しに伴い、オペレーショナル・リスク・エクスポージャーが 67 億ポンド増加しました。

資金調達リスク

貸借対照表のレバレッジ	2012 年 6 月 30 日 現在 (百万ポンド)	2011 年 12 月 31 日 現在 (百万ポンド)	2011 年 6 月 30 日 現在 (百万ポンド)
資産合計 ¹	1,631,265	1,563,527	1,492,922
カウンターパーティ・ネットティング	(425,616)	(440,592)	(304,097)
デリバティブの担保	(51,421)	(51,124)	(33,394)
決済残高及び現金担保－純額	(97,181)	(61,913)	(84,158)
のれん及び無形資産	(7,861)	(7,846)	(8,541)
投資契約に基づき保有されている顧客の資産 ²	(1,661)	(1,681)	(1,524)
調整後有形資産合計	1,047,525	1,000,371	1,061,208
適格 Tier 1 資本総額	52,011	50,473	53,533
調整後グロス・レバレッジ	20	20	20
調整後グロス・レバレッジ(余剰流動性を除く)	17	17	17
株主資本に対する資産合計の比率	26	24	24
株主資本に対する資産合計の比率(余剰流動性を除く)	23	22	22

- バークレイズは、引き続き、バランス・シートの活用にリミットと目標を設け、その範囲内で貸借対照表を管理しています。
- 調整後グロス・レバレッジは 20 倍でした(2011 年 12 月 31 日:20 倍)。適格 Tier 1 資本は 3%増の 520 億ポンドとなりましたが、調整後有形資産合計が 5%増加して 1 兆 480 億ポンドになったことにより相殺されました。
- 2012 年の各月末の調整後グロス・レバレッジは 20 倍から 23 倍の間で変動しました(2011 年通年:20 倍から 23 倍)。この変動は主として、担保付リバース・レボ貸付及び優良トレーディング・ポートフォリオ資産の変動により生じました。
- 調整後有形資産合計は現金及び中央銀行預け金 1,261 億ポンド(2011 年 12 月 31 日:1,069 億ポンド)を含んでいます。それを除くと、貸借対照表のレバレッジは 18 倍となります(2011 年 12 月 31 日:18 倍)。余剰流動性全体を除くと、レバレッジは 17 倍となります(2011 年 12 月 31 日:17 倍)。
- 株主資本に対する資産合計の比率は 26 倍(2011 年 12 月 31 日:24 倍)であり、各月末の同比率は 25 倍から 28 倍の範囲で変動しました(2011 年通年:24 倍から 28 倍)。これは、上述の変動に加え、総額ベースの金利デリバティブと決済残高の変動によるものです。

バーゼル III の実施－規制上の自己資本への影響

- 加盟国、欧州委員会(EC)及び欧州議会は EU 域内でバーゼル III を実施するための新しい所要自己資本規制、所要自己資本指令及び関連する拘束力を有する技術的基準(総称して CRDIV と呼ばれています)を最終決定しようとしています。要約すると、バーゼル III 及び CRDIV は以下のことを目的としています。
 - － 資本性証券の適格性についてより厳格な要件を導入し、最低自己資本比率の引き上げ、株主資本からの規制上の控除の変更などを実施することにより、自己資本の量、質両面からの引き上げ
 - － 景気循環性や過剰な信用の伸びに対処する措置の改善及びストレス時に引き出せる資本バッファの積み上げによる自己資本保全の推進
 - － OTC デリバティブ取引及び主要なカウンターパーティにより清算される取引に対してより厳しい自己資本要件を導入することにより、カウンターパーティ信用リスク対応策を強化
 - － リスクに基づく自己資本要件の補完策となるリスクに基づかないレバレッジ指標を導入することにより、過剰レバレッジの抑制
 - － 新たな流動性の枠組みの導入。これには 2 つの最低流動性指標、すなわち、短期的流動性ストレスに対する弾性を計測する 30 日流動性カバレッジ率及び長期的な構造的資金調達の安定性を計測する 1 年純安定資金調達率が含まれる。

欧州委員会及び欧州議会は 7 月末までに CRDIV について最終決定し、2013 年 1 月 1 日から実施することになっていましたが、依然として検討中の分野が多くあり、EU における新たな自己資本要件は 2012 年 10 月まで最終決定されない見込みとなっております。

¹ 余剰流動性 1,700 億ポンドを含む(2011 年 12 月 31 日:1,520 億ポンド)

² 公正価値で測定すると指定された金融資産及び関連する現金残高から構成

信用リスク

ユーロ圏諸国に対する当グループのエクスポージャー

- 当グループはユーロ圏において持続している高いボラティリティに起因するリスクを認識しており、引き続きユーロ圏諸国におけるイベントを密接にモニターするとともに、厳しい経済環境に伴うリスクを軽減するために連携した対策を講じております。
- ユーロ圏の部分的解体の可能性に伴うリスクには以下のようなものがあります。
 - ユーロ圏の一部の国によるデフォルト及び／又はユーロ圏内のリテール及びコーポレートの顧客とカウンターパーティに対するエクスポージャーに起因する直接的な信用リスク及び市場リスクに対するエクスポージャー（下記をご参照ください）
 - 景気減速又はデフォルトの結果として生じる他のユーロ圏諸国のホールセール及びリテールの顧客とカウンターパーティに係る信用リスク及び市場リスクに対するエクスポージャー（22 ページをご参照ください）
 - ユーロ圏のソブリン債を参照するクレジット・デリバティブに対するエクスポージャーに係る間接的エクスポージャー（23 ページをご参照ください）
 - 1 カ国ないしそれ以上の国がユーロ圏を離脱した場合、各国のユーロ圏の貸借対照表上の通貨調達におけるミスマッチに起因するデノミ・リスク（23 ページをご参照ください）
- 当グループではユーロ圏解体の事態を想定したストレス・テストを実施し、また引き続き実施しています。危機の深刻化に伴い発生する可能性のある一連のシナリオに基づいて不測の事態に対する対応策も検討しております。最も実現性の高いシナリオが現実化した場合の顧客、システム、プロセス及び従業員への影響を確認するために複数のテストを実施しました。2012 年下半期にも追加的テストを実施する計画です。問題が特定できた場合には、適切な是正措置を完成させたか、又は実行中です。

直接的信用及び市場リスク・エクスポージャー

- 下表はリスクが高く、したがって経営的視点から特に重点的に管理する対象として社内的にモニターしてきたユーロ圏諸国に対するバークレイズのエクスポージャー合計額を示しています。これら諸国に関する詳細な分析は 25 ページから 31 ページにかけて、下表作成の基準は 24 ページに掲載しています。

2012 年 6 月 30 日現在	ソブリン (百万ポンド)	金融機関 (百万ポンド)	法人 (百万ポンド)	住宅 モーゲージ (百万ポンド)	その他の リテール貸付 (百万ポンド)	貸借対照表上 の正味エク スポージャー合計 (百万ポンド)	オフ・バランス の偶発債務 及び契約債務 (百万ポンド)	エク スポージャー 合計 (百万ポンド)
スペイン	2,207	1,082	5,117	13,645	2,988	25,039	3,244	28,283
イタリア	2,551	270	2,500	15,447	2,134	22,902	2,616	25,518
ポルトガル	588	45	2,415	3,510	1,879	8,437	2,740	11,177
アイルランド	211	4,222	1,109	91	105	5,738	1,570	7,308
キプロス	8	6	130	51	6	201	122	323
ギリシャ	1	1	59	8	19	88	20	108

2011 年 12 月 31 日現在	ソブリン (百万ポンド)	金融機関 (百万ポンド)	法人 (百万ポンド)	住宅 モーゲージ (百万ポンド)	その他の リテール貸付 (百万ポンド)	貸借対照表上 の正味エク スポージャー合計 (百万ポンド)	オフ・バランス の偶発債務 及び契約債務 (百万ポンド)	エク スポージャー 合計 (百万ポンド)
スペイン	2,530	987	5,345	14,654	3,031	26,547	3,842	30,389
イタリア	3,493	669	2,918	15,934	2,335	25,349	3,140	28,489
ポルトガル	810	51	3,295	3,651	2,053	9,860	2,536	12,396
アイルランド	244	4,311	977	94	86	5,712	1,582	7,294
キプロス	15	-	128	51	2	196	127	323
ギリシャ	14	2	67	5	18	106	26	132

- 2012 年上半期中に当グループのスペイン、イタリア、ポルトガル、アイルランド、キプロス及びギリシャに対するソブリン・エクスポージャーは 22%減の 56 億ポンドとなりました。
 - 金利ヘッジ及び流動性の目的のために保有していた売却可能国債の売却に伴い、スペインに対するソブリン・エクスポージャーは 13%減の 22 億ポンドとなりました。これに代わり、代替カウンターパーティとの金利スワップを行っています。
 - 公正価格で保有していた国債の減少を主因にイタリアに対するソブリン・エクスポージャーは 27%減の 26 億ポンドとなりました。
 - 売却可能として保有していた国債の減少に伴い、ポルトガルに対するソブリン・エクスポージャーは 27%減の 6 億ポンドとなりました。

信用リスク

- ソブリン以外のイタリアに対するエクスポージャーは、15 億ポンド減の 204 億ポンドとなりました。これは主として、住宅モーゲージ(平均 LTV は 46.5%)の 5 億ポンドの減少と、金融機関に対するエクスポージャーの 4 億ポンドの減少によるものです。
- アイルランドに対するエクスポージャーは横ばいの 57 億ポンドとなり、アイルランド国内の銀行に対するエクスポージャーは引き続き最小限にとどまりました。
- 当期中に資金調達で外部支援を受けたキプロスに対するエクスポージャーは、横ばいの 2 億ポンドを維持しました。
- ギリシャに対するエクスポージャーは引き続き最小限にとどまりました。
- スペイン、イタリア、ポルトガルのリテール貸付は 5%減の 396 億ポンドとなりました。一方、法人向け貸付は、ポートフォリオの慎重なリスク管理の継続を反映して、13%減の 100 億ポンドとなりました。

その他のユーロ圏諸国に対するエクスポージャー

- バークレイズは、以下に示すとおり、その他のユーロ圏諸国に対して純額ベースでエクスポージャーを有しています。エクスポージャー純額を示す理由は、これがカウンターパーティに関する信用リスクを最もよく表すからです。個々の国に対するエクスポージャーで 10 億ポンド未満のものは、その他の欄にまとめて示しています。

						貸借対照表上の正味エクスポージャー		エクスポージャー
2012 年 6 月 30 日現在	ソブリン	金融機関	法人	住宅	その他の	ポージャー	オフ・バランス	ポージャー
	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	モーゲージ	リテール貸付	合計	の偶発債務	合計
				(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	及び契約債務	(百万ポンド)
フランス	3,867	4,350	3,432	2,612	267	14,528	6,949	21,477
ドイツ	1,170	5,377	2,985	26	1,605	11,163	6,457	17,620
オランダ	2,513	4,646	1,857	16	23	9,055	1,918	10,973
ルクセンブルグ	24	3,104	551	100	91	3,870	760	4,630
ベルギー	2,670	88	303	10	4	3,075	1,660	4,735
オーストリア	675	300	178	5	1	1,159	182	1,341
その他	772	136	91	30	42	1,071	479	1,550

2011 年 12 月 31 日現在								
フランス	4,189	4,969	4,232	2,796	260	16,446	8,121	24,567
ドイツ	3,444	2,570	2,963	14	1,551	10,542	6,623	17,165
オランダ	244	4,596	1,807	14	4	6,665	1,899	8,564
ルクセンブルグ	-	2,557	809	103	85	3,554	765	4,319
ベルギー	2,033	42	282	10	-	2,367	881	3,248
オーストリア	134	360	237	5	2	738	119	857
その他	500	50	78	35	43	706	496	1,202

信用リスク

ユーロ圏ソブリン債を参照するクレジット・デリバティブ

- 当グループでは、主としてリスク管理目的で国債が参照資産となっているクレジット軽減契約（主としてクレジット・デフォルト・スワップ及びトータル・リターン・スワップ）を締結しています。これらはソブリンのデフォルトが発生した場合、当グループのエクスポージャーを減少させる効果があります。

2012 年 6 月 30 日現在	スペイン (百万ポンド)	イタリア (百万ポンド)	ポルトガル (百万ポンド)	アイルランド (百万ポンド)	キプロス (百万ポンド)	ギリシャ (百万ポンド)
公正価値						
- 買建	400	541	225	166	1	-
- 売建	(389)	(443)	(218)	(173)	(1)	-
デリバティブの公正価値(純額)	11	98	7	(7)	-	-
契約上の名目元本						
- 買建	(2,773)	(4,040)	(1,126)	(1,177)	(4)	-
- 売建	2,545	3,621	1,048	1,077	4	-
デリバティブの名目元本(純額)	(228)	(419)	(78)	(100)	-	-
ソブリン・デフォルトが発生した場合のクレジット・デリバティブによるプロテクション(純額)(名目元本から公正価値を差し引いた金額)	(217)	(321)	(71)	(107)	-	-

- クレジット・デリバティブは資産(参照資産)のデフォルト・リスクをプロテクションの買い手から売り手に移転させる契約です。
- ソブリン資産を参照しているクレジット・デリバティブの大半は顧客取引のサポートや、リスク管理目的で売買されています。
- 契約上の名目元本は保証対象の参照資産の価値を表しています。公正価値は、プロテクションを提供するカウンターパーティの信用度を調整した、参照資産の価値の変動を表しています。
- デリバティブ名目元本(純額)はエクスポージャーの減少を示しており、上記各ページで開示されている直接的エクスポージャーとともに検討されるべきものです。
- 加えて、当グループは、特定の預金や資産の一部をソブリン債で保有している投資ファンドの保証を通じて間接的なソブリン・エクスポージャーを有しています。2012 年 6 月 30 日現在、これらの保証に係る純負債は 4,500 万ポンドとなっております(2011 年 12 月 31 日:4,100 万ポンド)。

ユーロ圏の貸借対照表上の資金調達 mismatches

- デノミ・リスクとは、1 カ国又はそれ以上の国がユーロ圏を離脱し、その結果として対象国の貸借対照表上の資産及び負債の価値が低下することに伴い、当グループに発生する財務上の損失のリスクです。現地通貨建て資産と資金調達の水準の mismatches がある場合、当グループはデノミ・リスクに対する直接的エクスポージャーを有することになります。
- バークレイズでは、ユーロ圏諸国におけるリテール・バンキング、コーポレート・バンキング及びウェルス事業は一般的に各国内で現地計上となっています。現地計上されている外部顧客の資産及び負債(主として顧客に対する貸付金と顧客預り金)は圧倒的にユーロ建てとなっています。現地外部資産と負債の残りの資金調達の mismatches については、顧客に対する貸付金を担保とする現地資金調達により対応し、残りの mismatches については当グループを通じて対応しています。
- バークレイズは、ユーロ圏のボラティリティが現地貸借対照表上の資金調達に及ぼし得る影響を限定するため、モニタリングを継続するとともに、軽減措置を講じてまいります。
- 2012 年のこれまでに、現地の資金調達の mismatches (純額)を軽減するため、欧州中央銀行(ECB)の 3 年物資金供給オペ(LTRO)でのスペイン、ポルトガル両国における合計 82 億ユーロの調達、スペインにおける追加的な預金受け入れを含む一連の軽減措置を講じてきました。こうした軽減措置の結果、2012 年 6 月 30 日までの 6 カ月間に当グループは現地貸借対照表上の資金調達の mismatches (純額)の総額をスペインでは 121 億ポンドから 25 億ポンドに、ポルトガルでは 69 億ポンドから 37 億ポンドに減少させました。
- デノミ・リスクが著しく低いと判断されるイタリアにおいては、2012 年 6 月 30 日現在の当グループの資金調達額(純額)は 119 億ポンドで、2011 年 12 月 31 日現在の水準とほとんど変わっていません。デノミ・リスクが高まった場合、イタリアにおける追加的な保証付き資金調達をサポートする担保は用意できております。

信用リスク

- ギリシャに対する直接的エクスポージャーは極めて少なく、当グループから求められる資金調達(純額)は無視できる水準です。アイルランドについては、同国における負債合計が資産合計を上回っているため、当グループによる現地貸借対照表上の資金調達必要額はありません。

ユーロ圏に対するクレジット・エクスポージャーの詳細表

作成基準

- リスクが高いとみなされ、特定の市場の注目を集めているユーロ圏諸国に関する更なる詳細を以下の表に開示しています(25 ページから 31 ページをご参照ください)。
- 以下の表は、2011 年経営報告書と同一の基準で作成されたものであり、国別の信用リスクに対する貸借対照表上の直接のエクスポージャーの額を示しており、該当する場合、総額には減損引当金、ネットティング及び保有現金担保が反映されています。
- トレーディング及びデリバティブ残高: 主として国債ポジションのマーケットメーカーとしての投資銀行業務に関連するものです。これらのポジションは公正価値で保有されており、その変動は日次ベースで損益として認識されています。資産及び負債は
- カウンターパーティのタイプごとに示されており、ポジションは、多国籍カウンターパーティのクロス・ボーダー・ネットティングを除き、国際会計基準(IFRS)で容認される範囲でネットティングされています。現金担保は、カウンターパーティ別の信用エクスポージャー純額を示すように表示されています。
- 売却可能資産: 主として国債及びその他の債券への投資であり、金利ヘッジ目的及び国内銀行業務における流動性目的で保有されています。その残高は公正価値で計上され、公正価値の変動は株主資本に計上されます。
- 貸付金(償却原価により評価)¹: (i) 主に居住用不動産を担保とするリテール貸付ポートフォリオ並びに、(ii) 主にスペイン、イタリア及びポルトガルにおいて確立された法人向け銀行業務と、多国籍企業及び大手国内企業を顧客とする投資銀行業務を反映する法人向け貸付ポートフォリオから成っています。決済残高と現金担保はこの分析から除外されています。
- ソブリン・エクスポージャー: 中央政府及び地方政府に対する直接的なエクスポージャー²を反映し、その大部分は現地の取引に関連する金利リスクをヘッジするために使用されています。これらのポジションは金利スワップなどの国債以外の金融商品に積極的に置き換えられています。残りの部分は、顧客に対する主導的なプライマリーディーラー、マーケットメーカー、流動性プロバイダーとしての当グループの役割を反映して、積極的に管理されています。
- 金融機関及び法人向けエクスポージャー: カウンターパーティ(外国子会社を含み、クロス・ボーダー保証は参照しない)が事業を営んでいる国のエクスポージャーを反映しています。
- リテール・エクスポージャー: リテール顧客の居住国のエクスポージャーを反映しています。
- ヨーロッパを含むその他地域向け貸付金のエクスポージャーは全体として原文 46 ページに掲載しています。
- オフ・バランスのエクスポージャーは主として当グループの法人顧客に代わり第三者向けに発行されたもののまだ引き出されていないコミットメント及び保証で構成されています。このファシリティの条件及び考え得る限界に関する情報は原文 83 ページに掲載されています。

¹ 当グループはまた、全て担保が設定されているリバース・レポ取引及びその他の類似の担保付貸付も行っています。

² さらに、2012 年 6 月 30 日現在、当グループはこれら諸国の中央銀行に合計 4 億ポンドの現金を保有しています。その他の中央銀行における小額の残高は、金融機関に対する貸付金に分類されています。

信用リスク

スペイン	トレーディング・ポートフォリオ			デリバティブ				損益を通じて公正 価値で測 定すると 指定され たもの	2012 年 6 月 30 日 現在の 合計	2011 年 12 月 31 日現在 の合計	
	トレー ディング・ ポート フォリオ	トレー ディング・ ポート フォリオ	正味 トレー ディング・ ポート フォリオ	資産総額	負債総額	現金担保	デリバ ティブ純額				
	資産 (百万ポンド)	負債 (百万ポンド)	(百万ポンド)								(百万ポンド)
損益を通じた 公正価値											
ソブリン	1,063	(831)	232	67	(67)	-	-	-	232	-	
金融機関	385	(159)	226	8,327	(7,548)	(779)	-	141	367	221	
法人	996	(326)	670	393	(81)	-	312	309	1,291	629	
2012 年 6 月 30 日現在の売却可能資産										合計	
株主資本を通じた公正価値				取得原価 ¹	売却可能資産 再評価差額		合計			2011 年 12 月 31 日現在	
				(百万ポンド)	(百万ポンド)		(百万ポンド)			(百万ポンド)	
ソブリン				2,084	(158)		1,926			2,468	
金融機関				495	(28)		467			490	
法人				5	-		5			2	
償却原価で保有	2012 年 6 月 30 日現在の貸付金										合計
										2011 年 12 月 31 日現在	
				総額	減損引当金		合計			2011 年 12 月 31 日現在	
				(百万ポンド)	(百万ポンド)		(百万ポンド)			(百万ポンド)	
ソブリン				49	-		49			62	
金融機関				259	(11)		248			276	
住宅モーゲージ				13,724	(79)		13,645			14,654	
法人				4,903	(1,082)		3,821			4,714	
その他のリテール貸付				3,068	(80)		2,988			3,031	
偶発債務及びコミットメント										2012 年 6 月 30 日 現在の 合計	2011 年 12 月 31 日現在 の合計
										(百万ポンド)	(百万ポンド)
ソブリン										162	188
金融機関										17	22
住宅モーゲージ										14	20
法人										2,027	2,510
その他のリテール貸付										1,024	1,102

● ソブリン

- 主に国債の形で保有する売却可能資産です。
- 減損はなく、1 億 5,800 万ポンド(2011 年: 5,100 万ポンド)の累積損失が売却可能資産再評価差額に計上されています。

● 金融機関

- 損益を通じた公正価値で 3 億 6,700 万ポンド(2011 年: 2 億 2,100 万ポンド)を保有しています。その大半は、トレーディング活動及びマーケットメーク活動のためにインベストメント・バンクが保有している債券です。
- 4 億 6,700 万ポンド(2011 年: 4 億 9,000 万ポンド)の売却可能資産で、2,800 万ポンド(2011 年: 1,700 万ポンド)の累積損失が売却可能資産再評価差額に計上されています。

● 住宅モーゲージ

- 居住用不動産で全額担保されており、時価ベースの平均 LTV は 62.7%(2011 年: 60.1%)です。これは CRL(信用リスク・ローン)のカバレッジ比率の 26%(2011 年: 28%)に反映されています。
- 90 日延滞率及び年率換算ベースの貸倒率は上昇し、2011 年の水準を上回りました。

● 法人

- 法人顧客に対する貸付純額は 38 億 2,100 万ポンド(2011 年: 47 億 1,400 万ポンド)です。減損引当金は 10 億 8,200 万ポンド(2011 年: 11 億 8,700 万ポンド)、CRL のカバレッジ比率は 54%(2011 年: 57%)となっています。

¹ 「取得原価」とは、認識時点における資産の公正価値から計上した減損額を控除した金額を指します。「売却可能資産再評価差額」とは、資産に係る公正価値の累積損益で、株主資本で保有されています。「合計」とは、貸借対照表日現在における資産の公正価値です。

信用リスク

- 不動産及び建設業界向け貸付は 15 億 5,600 万ポンド(2011 年: 18 億 6,600 万ポンド)であり、おおむね不動産担保付きです。減損引当金は 7 億 9,500 万ポンド(2011 年: 8 億 1,000 万ポンド)、CRL のカバレッジ比率は 58%(2011 年: 49%)です。
- 早期警戒リストの残高は 2009 年 9 月がピークとなっております。ポートフォリオは注意深く検討されており、必要に応じて減損を計上しています。
- スペインにおける法人の減損は、商業用不動産価格の下落がサイクルの初期段階に反映された 2010 年上半期に最高水準に達しました。
- 多国籍企業及び国内大手企業に対するインベストメント・バンクの 3 億 6,800 万ポンド(2011 年: 4 億 8,800 万ポンド)の貸付は、引き続き正常債権です。

• その他のリテール貸付

- クレジット・カード及び無担保ローンが 10 億 4,500 万ポンド(2011 年: 11 億 1,500 万ポンド)あります。クレジット・カードと無担保ローンの初期サイクル及び後期サイクルにおける延滞率及び貸倒償却率は 2012 年上半期には安定していました。
- 中小企業向けの 15 億 4,200 万ポンド(2011 年: 15 億 2,900 万ポンド)の貸付は、おおむね商業用不動産で担保されています。

- 偶発債務及びコミットメントとして、法人顧客向けの 20 億 2,700 万ポンド(2011 年: 25 億 1,000 万ポンド)と、主として中小企業向けの未使用与信枠と未使用貸付限度額が 10 億 2,400 万ポンド(2011 年: 11 億 200 万ポンド)あります。

イタリア

損益を通じた公正価値	トレーディング・ポートフォリオ			デリバティブ				損益を通じて公正価値で測定すると指定されたもの	2012 年 6 月 30 日現在の合計	2011 年 12 月 31 日現在の合計
	トレーディング・ポートフォリオ資産	トレーディング・ポートフォリオ負債	正味トレーディング・ポートフォリオ	資産総額	負債総額	現金担保	デリバティブ純額			
	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)
ソブリン	2,411	(2,102)	309	1,293	(1,004)	-	289	-	598	1,144
金融機関	163	(153)	10	6,413	(4,614)	(1,799)	-	119	129	456
法人	122	(122)	-	418	(246)	-	172	243	415	171

株主資本を通じた公正価値

	2012 年 6 月 30 日現在の売却可能資産			合計	2011 年 12 月 31 日現在の合計
	取得原価 ¹	売却可能資産再評価差額			
	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)
ソブリン	2,020	(80)	1,940	2,334	
金融機関	132	(5)	127	138	
法人	29	1	30	27	

償却原価で保有

	2012 年 6 月 30 日現在の貸付金			合計	2011 年 12 月 31 日現在の合計
	総額	減損引当金			
	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)
ソブリン	13	-	13	15	
金融機関	14	-	14	75	
住宅モーゲージ	15,542	(95)	15,447	15,934	
法人	2,210	(155)	2,055	2,720	
その他のリテール貸付	2,325	(191)	2,134	2,335	

偶発債務及びコミットメント

	2012 年 6 月 30 日現在の合計	2011 年 12 月 31 日現在の合計
	(百万ポンド)	(百万ポンド)
金融機関	13	17
住宅モーゲージ	60	101
法人	1,668	2,034
その他のリテール貸付	875	988

¹ 「取得原価」とは、認識時点における資産の公正価値から計上した減損額を控除した金額を指します。「売却可能資産再評価差額」とは、資産に係る公正価値の累積損益で、株主資本で保有されています。「合計」とは、貸借対照表日現在における資産の公正価値です。

信用リスク

- **ソブリン**

- ほとんどが国債であり、公正価値で保有しています。
- 3 億 900 万ポンド(2011 年: 5 億 6,600 万ポンド)のトレーディング・ポートフォリオと 19 億 4,000 万ポンド(2011 年: 23 億 3,400 万ポンド)の売却可能資産で、8,000 万ポンド(2011 年: 1 億 2,300 万ポンド)の累積損失が売却可能資産再評価差額に計上されています。

- **金融機関**

- 1 億 2,700 万ポンド(2011 年: 1 億 3,800 万ポンド)の売却可能資産及び 1,000 万ポンド(2011 年: 2 億 8,700 万ポンド)のトレーディング・ポートフォリオを含め、大部分が債券への投資です。その大半は、トレーディング活動及びマーケットメイク活動のためにインベストメント・バンクが保有しています。

- **住宅モーゲージ**

- 居住用不動産で全額担保されており、時価ベースの平均 LTV は 46.5%(2011 年: 46.9%)です。
- 2012 年上半期の 90 日延滞率は安定していました。
- 上記は、23%(2011 年: 25%)の CRL カバレッジ比率に反映されています。

- **法人**

- 大手法人顧客を重視しています。また、不動産業界に対するエクスポージャーは極めて限定的です。
- 早期警戒リストの残高は、2011 年 12 月からおおむね安定的です。
- エクスポージャーの大部分は「優良」又は「正常」に分類されています。

- **その他のリテール貸付**

- 15 億 300 万ポンド(2011 年: 16 億 1,500 万ポンド)のイタリアの給与前払いローン(返済は適格事業主によって源泉控除され、雇用の終了又は死亡が発生した場合、バークレイズは保険により保障されます)があります。2012 年上半期には、給与ローンの延滞率は改善しましたが、貸倒償却率は悪化しました。
- 4 億 3,200 万ポンド(2011 年: 4 億 8,300 万ポンド)のクレジット・カード及びその他の無担保ローンがあります。カード・ポートフォリオの延滞率はわずかながら悪化しましたが、貸倒償却率は改善しました。

- **偶発債務及びコミットメント**として、法人顧客向けの 16 億 6,800 万ポンド(2011 年: 20 億 3,400 万ポンド)と、主として未使用クレジット・カード貸付限度額の 8 億 7,500 万ポンド(2011 年: 9 億 8,800 万ポンド)があります。

信用リスク

ポルトガル	トレーディング・ポートフォリオ			デリバティブ				損益を通じて公正価値で測定されたいもの	2012 年 6 月 30 日 現在の 合計	2011 年 12 月 31 日現在の 合計
	トレー ディング・ ポート フォリオ	トレー ディング・ ポート フォリオ	正味 トレー ディング・ ポート フォリオ	資産総額	負債総額	現金担保	デリバ ティブ純額			
	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)			
損益を通じた公正価値										
ソブリン	64	(64)	-	262	(262)	-	-	-	-	69
金融機関	16	(4)	12	293	(293)	-	-	-	12	11
法人	47	(23)	24	454	(212)	(4)	238	-	262	328
										合計
株主資本を通じた公正価値				2012 年 6 月 30 日現在の売却可能資産						2011 年
				取得原価 ¹	売却可能資産 再評価差額			合計		12 月 31 日現在
				(百万ポンド)	(百万ポンド)			(百万ポンド)		(百万ポンド)
ソブリン				606	(56)			550		716
金融機関				2	-			2		2
法人				536	(2)			534		677
										合計
償却原価で保有				2012 年 6 月 30 日現在の貸付金						2011 年
				総額	減損引当金			合計		12 月 31 日現在
				(百万ポンド)	(百万ポンド)			(百万ポンド)		(百万ポンド)
ソブリン				38	-			38		25
金融機関				31	-			31		38
住宅モーゲージ				3,534	(24)			3,510		3,651
法人				1,849	(230)			1,619		2,290
その他のリテール貸付				2,047	(168)			1,879		2,053
									2012 年 6 月 30 日 現在の 合計	2011 年 12 月 31 日現在の 合計
									(百万ポンド)	(百万ポンド)
ソブリン									4	3
金融機関									8	3
住宅モーゲージ									39	52
法人									1,240	1,101
その他のリテール貸付									1,449	1,377

• ソブリン

- 大部分が売却可能国債です。
- 減損はなく、5,600 万ポンド(2011 年: 1 億 5,900 万ポンド)の累積損失が売却可能資産再評価差額に計上されています。

• 住宅モーゲージ

- 居住用不動産で全額担保されており、時価ベースの平均 LTV は 73.1%(2011 年: 69.6%)です。
- CRL のカバレッジ比率は 21%(2011 年: 14%)です。

• 法人

- 16 億 1,900 万ポンド(2011 年: 22 億 9,000 万ポンド)の正味の貸付金のうち、不動産及び建設業界に対するエクスポージャーは 3 億 600 万ポンド(2011 年: 5 億 4,100 万ポンド)であり、その一部が不動産担保で保全されています。
- CRL のカバレッジ比率は 45%(2011 年: 44%)であり、そこには 5 億 1,200 万ポンド(2011 年: 4 億 4,300 万ポンド)の CRL 及び 2 億 3,000 万ポンド(2011 年: 1 億 9,400 万ポンド)の減損引当金が反映されています。
- 5 億 3,400 万ポンド(2011 年: 6 億 7,700 万ポンド)のコマーシャル・ペーパーが売却可能資産として公正価値で保有されており、1,100 万ポンド(2011 年: 800 万ポンド)の減損が識別されています。これらの資産は、通常は満期が短く、現地の商習慣を反映して、法人顧客によって当座貸越の代わりに発行されるものです。

¹ 「取得原価」とは、認識時点における資産の公正価値から計上した減損額を控除した金額を指します。「売却可能資産再評価差額」とは、資産に係る公正価値の累積損益で、株主資本で保有されています。「合計」とは、貸借対照表日現在における資産の公正価値です。

信用リスク

• その他のリテール貸付

- 9 億 8,800 万ポンド(2011 年: 10 億 5,200 万ポンド)のクレジット・カード及び無担保ローンがあります。2012 年上半期には、カード・ポートフォリオの延滞率は上昇しましたが、貸倒償却率は若干改善しました。
- 中小企業向けに 6 億 4,500 万ポンド(2011 年: 7 億 3,900 万ポンド)の貸付があり、その大半は商業用不動産で担保されています。
- CRL のカバレッジ比率は 65%(2011 年: 78%)であり、そこにはクレジット・カード及び無担保ローンに対するエクスポージャーの水準が反映されています。

- 偶発債務及びコミットメントとして、法人顧客向けの 12 億 4,000 万ポンド(2011 年: 11 億 100 万ポンド)と、主として中小企業向けの未使用与信枠と未使用クレジット・カード貸付限度額が 14 億 4,900 万ポンド(2011 年: 13 億 7,700 万ポンド)あります。

アイルランド	トレーディング・ポートフォリオ			デリバティブ				損益を通じて公正			
	トレーディング・ポート	トレーディング・ポート	正味トレーディング・ポート					価値で測定すると指定されたもの	2012 年 6 月 30 日現在の合計	2011 年 12 月 31 日現在の合計	
	フォリオ資産	フォリオ負債	フォリオ	資産総額	負債総額	現金担保	デリバティブ純額				
	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	
ソブリン	20	(20)	-	-	-	-	-	-	-	39	
金融機関	1,308	(43)	1,265	4,421	(4,170)	(251)	-	530	1,795	1,561	
法人	119	(38)	81	248	(77)	(80)	91	66	238	52	
合計											
株主資本を通じた公正価値	2012 年 6 月 30 日現在の売却可能資産									2011 年 12 月 31 日現在の合計	
	取得原価 ¹			売却可能資産再評価差額			合計				
	(百万ポンド)			(百万ポンド)			(百万ポンド)			(百万ポンド)	
ソブリン	216			(5)			211			205	
金融機関	54			(25)			29			249	
法人	3			-			3			-	
合計											
償却原価で保有	2012 年 6 月 30 日現在の貸付金									2011 年 12 月 31 日現在の合計	
	総額			減損引当金			合計				
	(百万ポンド)			(百万ポンド)			(百万ポンド)			(百万ポンド)	
金融機関	2,556			(158)			2,398			2,501	
住宅モーゲージ	99			(8)			91			94	
法人	889			(21)			868			925	
その他のリテール貸付	105			-			105			86	
									2012 年 6 月 30 日現在の合計	2011 年 12 月 31 日現在の合計	
偶発債務及びコミットメント										(百万ポンド)	(百万ポンド)
金融機関 ²										548	702
法人										1,013	872
その他のリテール貸付										9	8

• ソブリン

- 2 億 1,100 万ポンド(2011 年: 2 億 500 万ポンド)の売却可能資産は、売却可能資産再評価差額に 500 万ポンド(2011 年: 1,000 万ポンド)の累積損失が計上されています。

• 金融機関

- エクスポージャーは投資適格の信用格付けを持つ金融機関に焦点を絞っています。
- アイルランドの銀行に対するエクスポージャーは 8,200 万ポンド(2011 年: 5,800 万ポンド)です。
- アイルランド籍で、主たる事業とエクスポージャーはアイルランド国外にある発行体に関する貸付金が 9 億ポンド(2011 年: 13 億ポンド)あります。

¹ 「取得原価」とは、認識時点における資産の公正価値から計上した減損額を控除した金額を指します。「売却可能資産再評価差額」とは、資産に係る公正価値の累積損益で、株主資本で保有されています。「合計」とは、貸借対照表日現在における資産の公正価値です。

² 比較数値は、年末以降のカウンターパーティの指定変更を受けて修正されています。

信用リスク

• 法人

- 8 億 6,800 万ポンド(2011 年: 9 億 2,500 万ポンド)の正味の貸付金があり、その大部分はアイルランド籍で、主たる事業とエクスポージャーはアイルランド国外にある他の多国籍企業向けです。
- このポートフォリオは引き続き正常債権であり、不動産業界の低迷による重大な影響は受けていません。

- その他貸付の 1 億 9,600 万ポンド(2011 年: 1 億 8,000 万ポンド)には、住宅を担保とする 9,100 万ポンド(2011 年: 9,400 万ポンド)が含まれています。

- 偶発債務及びコミットメントの 10 億 1,300 万ポンド(2011 年: 8 億 7,200 万ポンド)は、法人顧客に対するものです。

ギリシャ

損益を通じた 公正価値	トレーディング・ポートフォリオ			デリバティブ				損益を通 じて公正 価値で 測定すると 指定され たもの		2012 年 6 月 30 日 現在の 合計	2011 年 12 月 31 日現在 の合計
	トレー ディング・ ポート フォリオ	トレー ディング・ ポート フォリオ	正味 トレー ディング・ ポート フォリオ	資産総額	負債総額	現金担保	デリバ ティブ純額				
	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)				
ソブリン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
金融機関	1	-	1	917	(54)	(863)	-	-	-	1	2
法人	2	-	2	-	-	-	-	-	-	2	3

株主資本を通じた 公正価値

	2012 年 6 月 30 日現在の売却可能資産			2011 年 12 月 31 日現在 の合計 (百万ポンド)
	取得原価 ¹	売却可能資産 再評価差額	合計	
	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	
ソブリン	1	-	1	6

償却原価で保有

	2012 年 6 月 30 日現在の売却可能資産 2012 年 6 月 30 日現在の貸付金			2011 年 12 月 31 日現在 の合計 (百万ポンド)
	総額	減損引当金	合計	
	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	
住宅モーゲージ	8	-	8	5
法人	57	-	57	64
その他のリテール貸付	28	(9)	19	18

偶発債務及びコミットメント

	2012 年 6 月 30 日 現在の 合計	2011 年 12 月 31 日現在 の合計
	(百万ポンド)	(百万ポンド)
金融機関	-	1
法人	3	3
その他のリテール貸付	17	22

信用リスク

キプロス

損益を通じた公正価値	トレーディング・ポートフォリオ			デリバティブ				損益を通じて公正価値で測定する と指定されたもの	2012 年 6 月 30 日 現在の 合計	2011 年 12 月 31 日現在の 合計
	トレーディング・ポートフォリオ 資産 (百万ポンド)	トレーディング・ポートフォリオ 負債 (百万ポンド)	正味トレーディング・ポートフォリオ (百万ポンド)	資産総額 (百万ポンド)	負債総額 (百万ポンド)	現金担保 (百万ポンド)	デリバティブ純額 (百万ポンド)			
ソブリン	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-
金融機関	6	-	6	59	(30)	(29)	-	-	6	-
法人	-	-	-	28	(8)	(5)	15	-	15	11

償却原価で保有

	2012 年 6 月 30 日現在の貸付金			2011 年 12 月 31 日現在の 合計
	総額 (百万ポンド)	減損引当金 (百万ポンド)	合計 (百万ポンド)	
ソブリン	7	-	7	15
住宅モーゲージ	51	-	51	51
法人	130	(15)	115	117
その他のリテール貸付	6	-	6	2

偶発債務及びコミットメント

	2012 年 6 月 30 日 現在の 合計 (百万ポンド)	2011 年 12 月 31 日現在の 合計 (百万ポンド)
住宅モーゲージ	1	-
法人	101	107
その他のリテール貸付	20	20

信用リスク

インベストメント・バンクの信用市場に対するエクスポージャー¹

2012 年 6 月 30 日に終了した半期							
	2012 年 6 月 30 日 現在 (百万ドル)	2011 年 12 月 31 日 現在 (百万ドル)	2012 年 6 月 30 日 現在 (百万ポンド)	2011 年 12 月 31 日 現在 (百万ポンド)	公正価値 (損失)/利益 及び資金調達 純額 (百万ポンド)	減損戻入/ (繰入) (百万ポンド)	総額(損失)/ 利益 (百万ポンド)
米国の住宅モーゲージ							
ABS CDO スーパーシニア	2,535	2,844	1,615	1,842	(14)	(131)	(145)
米国サブプライム及び Alt-A ²	1,621	2,134	1,033	1,381	52	(9)	43
商業用モーゲージ							
商業用不動産ローン及び不動産 CMBS ²	6,655	8,228	4,240	5,329	81	-	81
モノライン保険会社保証付 CMBS	1,208	1,578	770	1,022	54	-	54
	10	14	6	9	-	-	-
その他の信用市場							
レバレッジド・ファイナンス ³	6,090	6,278	3,880	4,066	(28)	7	(21)
SIV、SIV-Lite 及び CDPC	-	9	-	6	(1)	-	(1)
モノライン保険会社保証付 CLO 及びその他	1,351	1,729	861	1,120	(47)	-	(47)
CLO 及びその他資産 ²	450	596	287	386	44	-	44
合計	19,920	23,410	12,692	15,161	141	(133)	8

- インベストメント・バンクの信用市場に対するエクスポージャーは 2007 年半ばの市場混乱より前に発生したもので、現在は主に商業用不動産及びレバレッジド・ファイナンスに関連しています。
- 信用市場に対するエクスポージャーは 24 億 6,900 万ポンド減少して 126 億 9,200 万ポンドとなりました。減少の内訳は、売却純額、一部償還及びその他の変動によるものが 22 億 2,100 万ポンド、為替レートの変動によるものが 2 億 5,600 万ポンドで、公正価値の純利益及び減損費用 800 万ポンドによって相殺されました。売却純額、一部償還及びその他の変動 22 億 2,100 万ポンドには以下が含まれています。
 - アーチストーンに対する 100%持分の売却額 8 億 5,700 万ポンド(13 億 3,800 万ドル)を含む商業用不動産ローン及び不動産による 10 億 2,000 万ポンド
 - 米国サブプライム及び Alt-A による 3 億 6,200 万ポンド
 - CMBS による 2 億 9,000 万ポンド
 - モノライン保険会社保証付 CLO 及びその他による 1 億 9,300 万ポンド
 - 主としてカウンターパーティ 1 社に係るレバレッジド・ファイナンスによる 1 億 6,100 万ポンド
- パークレイズは、不動産ポートフォリオのボーペコンを約 12 億ユーロ(10 億ポンド)で売却する契約を締結しましたが、この取引は 2012 年第 3 四半期に完了の予定です。

¹ エクスポージャーの大部分は米ドル建てで保有しているため、上表には米ドル建て及び英ポンド建ての両方で記載しています。

² 以前にプロティアム社への貸付金を裏付けていた担保資産 16 億 9,500 万ポンドは、現在は他の類似する信用市場エクスポージャーとともに管理されているため、関連する資産クラスに含まれています。これらの資産の内訳は以下の通りです：米国サブプライム及び Alt-A67 億 9,000 万ポンド(2011 年 12 月 31 日：9 億 6,500 万ポンド)、CMBS7 億 2900 万ポンド(2011 年 12 月 31 日：9 億 2,100 万ポンド)、CLO 及びその他資産 2 億 8,700 万ポンド(2011 年 12 月 31 日：3 億 8,600 万ポンド)。

³ 2 億 100 万ポンドの未実行与信枠を含みます(2011 年 12 月 31 日現在：1 億 8,000 万ポンド)。

インベストメント・バンクの市場リスクに対するエクスポージャーの分析

- インベストメント・バンクはトレーディング市場のリスク管理を行うための測定方法の一つとして日次バリュー・アット・リスク (DVaR) を用いています。この算出は、直近 2 年間のデータによる実績シミュレーションに基づいており、日次ベースでモニタリングを行っています。DVaR は、社内リスク管理の目的で、信頼区間 95% で算出しています。
- 市場リスクに対する選好度は少なくとも年 1 回、取締役会のリスク委員会において見直しと承認が行われます。

DVaR (95%)	2012 年 6 月 30 日に終了した半期			2011 年 12 月 31 日に終了した半期			2011 年 6 月 30 日に終了した半期		
	日次平均	最大 ¹	最少 ¹	日次平均	最大 ¹	最少 ¹	日次平均	最大 ¹	最少 ¹
	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)
金利リスク	13	22	8	13	21	7	22	47	11
スプレッド・リスク	38	68	28	56	69	32	33	49	25
コモディティ・リスク	6	9	4	10	14	7	14	18	9
株式リスク	10	17	6	16	30	9	21	34	11
為替リスク	6	10	3	5	8	2	4	7	2
分散効果	(31)	na	na	(35)	na	na	(46)	na	na
DVaR 合計	42	75	29	65	88	48	48	71	33
期待ショートフォール ²	53	91	36	81	113	58	60	97	43
3W ³	86	138	52	137	202	98	104	176	67

- インベストメント・バンクの 2012 年上半期の平均 DVaR 合計額は 2011 年下半期比で 35% 減少しました。DVaR 合計額の減少は、主としてスプレッド・リスク、株式リスク、コモディティ・リスクの減少によるものです。
- テール・リスクを測定する尺度である平均期待ショートフォール及び 3W は、いずれも 2011 年を下回りました。これらのリスク測定値が低下した理由は、2012 年においてはリスク特性に対して、より慎重な姿勢を取ったからです。

¹ 各カテゴリーで報告された最大 DVaR と最小 DVaR の数値は、全体として報告された最大 DVaR、最小 DVaR と必ずしも同一の日に生じたわけではありません。したがって、最大 DVaR と最小 DVaR に対する分散効果も意味がないと思われ、上掲の表からは省略しています。

² 信頼水準 95% の DVaR を上回る 1 日の仮想損失合計の平均値。

³ 1 日の見積損失で最大のもの 3 件の平均値。